

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H23年5月	米を利用した新商品(菓子)の加工販売及び野菜と米を利用した惣菜、弁当の加工販売事業	加工品の新商品を開発(米せんべい、炊き込みごはん、ちらしずし、信長ずし(鮎ずし)、煮豆、ぜいたく煮、彩菜煮)を行い販売。さらに、観光みやげや贈答品となるようパッケージ等を検討し、販売・売り上げの増加を目指す。	工房 安土夢			滋賀県	近江八幡市
H23年5月	沖島よそのコロッケプロジェクト	ブラックバスを主な原料としたコロッケの開発、販路拡大を狙い、ブラックバスを資源として活用することで地域を活性化し、島の産業として発展。	沖島漁業協同組合		株式会社木馬 ひさご寿し	滋賀県	近江八幡市
H23年5月	野菜の香りや艶を届ける直接販売事業	多種多様な旬の野菜を生産しているが、量販店との全面的直接取引を行い、消費者ニーズを把握しながら、生産品目拡大及び量販店での自農園コーナーの充実にも取り組み、販売力の向上を図る。	株式会社みやもと農園			滋賀県	近江八幡市
H23年5月	有機肥料を用いて栽培した糖度の高い果物(いちご、いちじく、さくらんぼ、ぶどう)を利用した商品の加工・販売事業	食品添加物を一切使用しないいちご、いちじく、さくらんぼ、ぶどうのジャムを開発・生産するとともに、その新たな販売ルートを構築することによって、経営の多角化・高度化を図り、農業経営に付加価値を取り込むことで、農業経営の改善を図る。	農業生産法人 グリーンエコスター株式会社		スター株式会社	滋賀県	守山市
H23年5月	なばなの加工による販売事業	菜の花(なばな)を乾燥・粉末化し、スイーツや近江米と掛け合わせたリゾット等の開発を手がけ、経営の多角化・高度化を図り、付加価値を取り込むことで、農業経営の改善を図る。	なばなおうみの会			滋賀県	守山市
H23年5月	自社の生産物である米・大豆・黒豆等を利用した商品の加工・販売事業	新規需要米を米粉に加工し、米粉パンなどの新商品開発をする。また、米を利用した、だんご、おかゆ、鮎寿司の開発、大豆、野菜などを利用した煮豆、漬物等の開発に取り組み、新たな販売ルートを構築することにより経営の多角化を図る。	有限会社オカムラ農産			滋賀県	甲賀市
H23年5月	当社の農園で生産した農産物(野菜各種)の販売事業	野菜の生産を拡大し、直接消費者に対して顔の見える販売を展開する。近隣のスーパーや加工業者との契約販売に取り組み、安全安心な農産物を供給していく。	農事組合法人 春日営農組合			滋賀県	甲賀市
H23年5月	無農薬栽培ウーロン茶製造販売事業	全国に先駆けて無農薬栽培に取組み、自らの店舗では煎茶等の販売も行っているが、茶業を取り巻く環境は更に厳しくなることから、新たに無農薬栽培によるウーロン茶を開発・販売し農業経営の改善を図る。	片木 明			滋賀県	甲賀市
H23年5月	新しいお茶の淹れ方の提案にあわせたお茶の開発と茶器のセット販売事業	「きゅうすを持っていない」「洗うのが面倒くさい」という家庭の増加により、一般家庭できゅうすを使って日本茶を飲む機会が少なくなってきた。一般の消費者がきゅうすを使わずに手軽に日本茶を飲んでもらえるように、茶碗とお茶をセットにして、急須を使わないお茶の淹れ方を提案し、この淹れ方にマッチした商品を開発・販売する。	農事組合法人 グリーンティ土山			滋賀県	甲賀市
H23年5月	当社の生産した農産物(米)を利用した加工品・商品の販売事業	生産調整品目として新規需要米(米粉用米)の生産に取り組み、新たな米粉加工品として米粉パンの製造販売に取り組む。地元産の野菜や果樹、豆などの特産物も使用し、地元産にこだわった商品開発をすすめ、一般消費者をはじめ、学童保育などへの供給にも取り組む。	農事組合法人 甲賀エコファームいちの			滋賀県	甲賀市
H23年5月	地域の生産物である米(もち米およびうるち米)を利用した商品の加工・販売事業	地域特産品である「滋賀羽二重餅」等を使用して、様々なもち加工品や米粉加工品(もち商品、米粉鯛焼き、米粉めん等)の製造・販売に取り組んでいるが、新たな加工品として、もちビザシートや米粉ラーメンなどの商品開発と生産に取り組み、新たな米粉文化の創造を目指す。	農業法人 有限会社甲賀もち工房			滋賀県	甲賀市
H23年5月	当社農園で生産した農産物(イチゴ)を利用した商品の加工・販売事業	イチゴの生産・販売をおこなっているが、生果販売だけでなく、形が悪いなどにより生果販売に向かないイチゴのジャム加工等の商品開発をすすめ、付加価値を高める。	有限会社しまだファーム			滋賀県	甲賀市
H23年5月	伝統野菜である鮎河菜を利用した商品の加工・販売事業	伝統野菜である鮎河菜の生産販売を行っているが、収穫時期が短期間であることから、JA出荷のみでは有利販売ができない。そのため、今後は契約取引を導入し販路拡大に取り組み、更には鮎河菜を利用した商品(漬物等)を開発・販売する。鮎河菜の生産拡大、地域文化の発信を目指す。	農事組合法人 すごいええのう鮎河			滋賀県	甲賀市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H23年5月	自家農園で生産した米・野菜を利用した商品の販売	自家農園で生産している少量多品目の野菜をJA等の直売所への出荷だけでなく、自己のホームページを立ち上げ、米や新鮮野菜の直接販売を展開する。特に稀少な古代米の生産に取り組み、商品を充実させる。	田中 治広			滋賀県	甲賀市
H23年5月	地域特産品である茶の高品質化および茶を利用したアイスクリームの販売	原料茶(荒茶)は、近年色の良い製品が求められるようになっていたため、製造工程中に新しい工程を導入することでニーズに対応した生産を行い、販売単価の向上を目指す。また、煎茶についても、より品質の高い商品を生産し、インターネットによる情報配信を充実、通信販売の商品バリエーションを増やし、売上を増加させる。さらに、地元酪農農家の牛乳を利用して抹茶などの入ったアイスクリームを店舗で販売しているが、紅茶、ウーロン茶等の商品のバリエーションを増やすことで売上の増加を目指す。	有限会社茶のみやぐら			滋賀県	甲賀市
H23年5月	相対取引を活用した茶の有利販売と粉状の茶販売	生産した荒茶の一部を県内外の茶問屋へ販路を広げ、相対取引による直接販売に取り組む。 また、お菓子や料理などに利用でき、飲用としても茶葉を捨てること無く全て飲める事から需要拡大が見込めるため、荒茶を粉状に加工し、商品化し販売することにより、農業経営の改善を図る。	洞 重則			滋賀県	甲賀市
H23年5月	無農薬・減農薬栽培の拡大と自家農産物を活用した加工品の製造および販売	無農薬栽培の米および緑米、減農薬栽培のイチゴの生産拡大に取り組み、インターネットを活用し新たな販売ルートを構築する。また、加工販売施設を整備し、自家製キムチやイチゴロールケーキの開発に取り組み。	マイベリーファーム			滋賀県	甲賀市
H23年5月	生ごみ堆肥を使用し生産されたメロン、トマト、いちご、干瓢の商品加工及び販売事業	メロン、いちご、トマトを使ったジェラートやジャムの商品開発・生産、干瓢の加工販売に取り組む。また、直売所を設置することにより、生産農作物や新商品の新たな販売ルートの構築に取り組む。 生ごみ→堆肥→農作物→加工→地域消費の完全な地産地消ルートの構築に取り組む。	株式会社水ロテクノス			滋賀県	甲賀市
H23年5月	当社の農園で生産した農産物(桃)を利用した商品の販売	自社の農園で生産している桃の直接販売を開始する。糖度などの品質について厳格な規格を設定し、ブランド化を図り、インターネットを利用した販売に取り組む。	山元 正樹			滋賀県	甲賀市
H23年5月	伝統を活用した伝統農産物の復活及び、地産地消拡大事業	京阪神のベットタウンである当地域で更なる地産地消の拡大を展開していくため、無添加の漬物や乾燥野菜、カット野菜、ボン菓子、米粉・米粉パンなどの販売に取り組む。さらに、安藤広重の昔東海道五三次の宿場町の絵にもある町の伝統農産物である干瓢の復活に取り組む。	有限会社るシオールファーム	有限会社共同ファーム		滋賀県	甲賀市
H23年5月	規格外野菜を使ったパウダー野菜の全国展開	出荷の際に取り除く葉や茎などの非食部分・規格外野菜をパウダー化し、野菜ごとにパッキングして商品化を行う。粉末のため、栄養価も高いまま利用できる。乳児の食事やお年寄りの介護・病院食にも適している。	農業生産法人 株式会社マイファームラボ			滋賀県	野洲市
H23年5月	滋賀県産うるち米・もち米を利用した米粉商品の開発、販売事業	米粉を使った商品開発を進めるとともに米粉麺を販売することで、新規需要米の需要を増やし農業経営の改善を図る。	有限会社エコ農業ニシサカ			滋賀県	高島市
H23年5月	京野菜 九条葱加工品の開発	九条葱の売り上げ拡大と安定販売のため、九条ねぎオイルやプチカット葱を新商品として開発・販売。	こと京都 株式会社			京都府	京都市
H23年5月	リキュール、スイーツ等原料向け金時人参ペーストの開発	金時人参の鮮やかな紅色と甘みを活かし、特色のあるリキュールやスイーツ等の原料として商品化し、未利用であった金時人参の有効活用により収益の向上を図り、農業経営の改善につなげていく。	杉山春代			京都府	京都市
H23年5月	京都大原野の特産品である、竹の子、竹を利用した商品の生産・加工・開発・販売事業	竹の子の青果出荷での販路の拡大とPR、加工品としての新商品開発と生産、また、廃材となる竹を活用し、竹粉肥料の新商品開発により付加価値向上を目指し、地元特産品生産の次世代への継承を行う。	株式会社京都義の			京都府	京都市
H23年5月	丹後地域の良質な米を利用した加工品の製造・販売事業	丹後米の魅力を発信するため、丹後コシヒカリの米粉パンの開発・販売を行う。 また、自社のブドウを始めとした地域で収穫される果樹、野菜を使用したジェラートの開発・販売を行う。	農業生産法人 有限会社たんごワイナリー			京都府	宮津市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H23年5月	京都丹波の無農薬米を生かした食の提供および商品の加工・販売事業	無農薬米をキーワードとした飲食店・直売所の経営。うるち米およびもち米を生かした商品メニューをより多角的に構築・コーディネートすると共に、販売戦略(売り込み)を綿密に練り上げることにより、農業経営の改善を図る。	京都丹波の里はらだ自然農園 原田健一			京都府	亀岡市
H23年5月	地域の特産品である生姜を加工した商品の加工・販売事業	特産品である生姜の生産拡大・品質向上に取り組み、生姜を使った新商品を開発し、新たな販売ルートの構築に取り組む。生姜を加工し付加価値を付けて販売することで、収益の向上を目指す。	のうゆう会 代表 越江雅夫		株式会社 オノウエ	京都府	京丹後市
H23年5月	地域の特産品である「丹波黒大豆」を使った量販店向けの黒豆甘露煮及び黒豆茶ペットボトルの商品企画・加工販売事	「安全・安心な食品の製造」をさらに徹底し、新たに量販店向けの「黒豆茶」「甘露煮」を商品開発・生産し、新たな販売ルートを構築することにより、農業経営の改善、黒大豆の生産と需要の拡大を図る。	農事組合法人グリーン日吉			京都府	南丹市
H23年5月	トマト(熟しきらなかった青トマトを含む)を利用した商品の加工・販売と新たな販売方法の導入	熟しきらなかったトマト(青トマト)、トマトを使った2種類のコンフィチュール(ジャム)を委託開発・製造するとともに、直販やネット販売といった新たな販売方法を構築することにより、経営の多角化・高度化を図り、農業経営の改善を図る。	寺本 靖夫			大阪府	高槻市
H23年5月	都市的農業地域における有機農産物の惣菜直売及び開発による生産規模の拡大	有機農産物を使った惣菜などの新商品を開発・生産するとともに、立地の有利さを活かした販売ルートの開拓及び販売方法の創意工夫と効率化に取り組むことで、都市農業地域におけるモデル的な農業経営を目指し、収益の拡大を図る。	有限会社杉農園	農園 杉・五兵衛		大阪府	枚方市
H23年5月	地域の拠点施設として、立地条件や特産品を生かした新規販売方法の導入と特産品を利用した商品の加工販売事業	かきもちや野菜パック、乾燥野菜、ジャムを新商品開発を行うとともに、オープンカフェのメニューとして米粉関連商品を開発する。また、インターネット取引にも取り組む。	農事組合法人 見山の郷交流施設組合			大阪府	茨木市
H23年5月	野菜いきいき事業	野菜の出荷販売に加え、直売施設での販売や宅配を新たな販売方式として行う。併せて、米粉パンや漬物を新商品として開発・販売を行う。	北大阪6次産業化推進協議会		株式会社マイファーム	大阪府	箕面市
H23年5月	ノンホモ低温殺菌牛乳による農から発信する新たな食文化の交流	これまでの「ノンホモ低温殺菌乳」を活用して、練乳の製造・販売に取り組むとともに、この練乳を活用したアイスクリームの製造販売に取り組み、酪農の機能及び商品への理解による新しい食文化を提案することで消費者との交流を深め、顧客満足度の向上と経営の安定化に繋げる。	有限会社レチェール・ユゲ			兵庫県	神戸市
H23年5月	イチゴと夢前メロン(地域ブランド化)のもぎ取り体験&スイーツカフェのある直売所	観光体験ハウスとスイーツ・ハーブティーなどを提供できる直売所を併設し、女性に好まれる場をつくるため、冬はイチゴ、夏は網干メロンのもぎ取り体験を提供し集客を高めるとともに、地元菓子業者と連携しイチゴ、メロン及び米粉を使ったスイーツを開発し、直売所でスイーツ、フレッシュジュースを提供する。	有限会社夢前夢工房			兵庫県	姫路市
H23年5月	地域主生産物である鮎原米を利用した商品の加工・販売事業	地域で生産される米は「鮎原米」と呼ばれ消費者からの評価も高いため、ブランド白米・米粉の商品開発するとともに、新たな販売ルートの開拓により、鮎原米のブランド化、農業経営の多角化による地域農業の活性化を図る。	岩見ライスセンター			兵庫県	洲本市
H23年5月	古代米で新しい米の食べ方を提案 ～食べて守ろう日本の農業～	冷凍システムを導入し、新たに玄米粉のロールケーキ・ピザ・お好み焼きなどの商品を開発し、調理の手間なく食べることが出来る商品を展開することで、既存商品の新たな需要開拓も目指す。	松田光司			兵庫県	赤穂市
H23年5月	温室栽培で生産したイチゴを原材料とするイチゴ加工食品の製造、販売事業	温室栽培によって生産されたイチゴでジャム・ジェラート・アイス・ジュースなどの加工品を開発し販売するとともに、農園にて、もぎとりイチゴの直売を行う。これらの取組により、食べていける農業、元気が出る農業、株式会社で守る農業を目指す。	農業生産法人 株式会社実里			兵庫県	三木市
H23年5月	地域農産物を使ったお菓子の加工販売	現在生産している野菜や果物等を用いて新たに菓子類の商品を開発・販売することで経営の多角化を図る。	株式会社アグレッサンス			兵庫県	篠山市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H23年5月	地域休耕地活用「なた豆・ヤーコン」のお茶加工販売・販路開拓及び一次加工販売拡張事業	なた豆や、ヤーコンを生産し、一次加工品だけにとどまらず、茶までの加工・販売までを一体的に取り組むことで、農業利益を向上させるとともに、地域への普及による特産化を目標として、休耕地の活用推進を図る。	株式会社丹波篠山かまい農場	岸本 一朗	(株)丹波篠山大内農場	兵庫県	篠山市
H23年5月	淡路いのぶたの生産向上(安心・安全)と新製品の開発・販路開拓・販売事業展開	現状、精肉のみで販売している猪豚を、ハム・ソーセージ類及びレトルト食品(カレー・シチュー等)を開発し、新たな販売ルートを構築することで売り上げ増加と収益拡大を目指す。	株式会社嶋本食品			兵庫県	南あわじ市
H23年5月	地域の特産品であるみかん類、ぶどう、いちご等を活用した商品の加工・販売事業	当園は瀬戸内気候の特徴・年間を通じて温暖で日照時間が多いのを生かし、22種類のフルーツを生産し、生果販売や収穫体験を行っている。今後、みかん、巨峰、いちごをはじめとしたフルーツ・野菜を使った和洋菓子・健康食品・飲料・果実酒の新商品開発をすすめ、カフェの運営を行い、経営の安定を図る。	農業生産法人 株式会社淡路島フルーツ農園			兵庫県	南あわじ市
H23年5月	特産品の淡路ブランド玉葱を用いたオニオンスパイスの生産・販売	淡路島の特産である玉葱の生産を行っているが、付加価値を高めるため、自社生産玉葱を使ったオニオンスパイスの商品開発・販売に取り組む。	株式会社淡路フィール			兵庫県	南あわじ市
H23年5月	特産品である桑の実を利用した商品の開発・加工の販売事業	特産品の桑の実を使って新たに醸造酒や、スイーツ等の商品を開発し販売することで、農業経営に付加価値を取り込み、経営の改善を図る。	株式会社ささ宮農			兵庫県	たつの市
H23年5月	ハウス野菜の惣菜等商品の加工販売及び米穀の契約販売事業	新たにハウス野菜栽培に取り組み、惣菜等の商品開発・販売をするとともに、これまで直売のみで販売していた米穀類を酒造会社や製菓業者に契約販売することで、農業経営の改善を図る。	有限会社環境微生物研究所			兵庫県	市川町
H23年5月	加工用原料を供給するための、皮むき加工事業	加工用原料として、玉ねぎと人参について加工用の生産を増やし、さらに今まで安価で販売していた青果の規格外品も含めて、皮むき加工を行い、付加価値をつけ(株)オルトに安定的に出荷し、所得の安定を図る。	株式会社西日本ファーマーズユニオン		(株)オルト	奈良県	五條市
H23年5月	地域の特産品である、梅・柿・かりん・ブルーベリー等を利用した商品の加工・販売事業	地域特産品の柿・梅・かりん・ブルーベリー等を原料に、ジャムやジュース等の加工品を開発し、ネットや展示会などで新しい販売ルートを構築し、生果とともに有利販売に取り組む、経営の改善を図る。	堀内農園 堀内俊秀			奈良県	五條市
H23年5月	地域の特産品である、黒大豆、小豆、ごぼう等を利用した商品の加工、販売事業	黒大豆、小豆、ごぼう等を用いた加工品の開発と販売、直売所の経営参画をすることで、新たな販売ルートを構築することによって、経営の多角化・高度化を図り、農業経営に付加価値を取り込むことで、農業経営の改善を図る。	農業生産法人 有限会社類農園			奈良県	宇陀市
H23年5月	トマト・ピーマンの導入による規模拡大および直売開始事業	新たにピーマン、トマトの周年栽培の作型を取り入れ、地方市場、農協以外にも新たな販売ルートとして直売に取り組む、経営の多角化・高度化を図っていくことにより、農業経営の改善を図る。	吉川康人			奈良県	田原本町
H23年5月	金山寺みそ新商品開発による販路拡大	金山寺みそを生産、消費者ニーズに合わせた容器・容量・価格の検討による新商品の開発を行い、農産物加工所を新設し、金山寺みその原料となるウリの栽培面積の拡大し、地元卸売業者や量販店、みやげもの店への拡販を行う。	わかやま農業協同組合			和歌山県	和歌山市
H23年5月	温州みかんを中心とした果樹全般の販売システムの改善と促進事業	温州みかんを中心とした果樹全般について、品質の高い商品を生産して、消費者(ネット販売)や小売業者(スーパー等)へ直接販売することによって付加価値を高め、経営を安定させる。	上友農園 上野山 幸雄			和歌山県	有田市
H23年5月	スターチスを使った仏花の加工・販売事業及びドライフラワー加工事業	生花で市場出荷のみで販売していたスターチスを独自に仏花へ加工(仏壇・墓・葬儀など)や、ドライフラワーを開発・生産し直接消費者に販売する。	農業生産法人 有限会社農園紀の国			和歌山県	御坊市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H23年5月	幻の「安藤柑」の復活と安藤柑ジュースの開発・販売	現状、生果販売している安藤柑（グレープフルーツに似た味の柑橘）をジュースに加工・販売することで農業経営に付加価値を付け、農業経営の改善を図る。	農業生産法人 株式会社ぎてら			和歌山県	田辺市
H23年5月	流通で販売されているほうれん草よりシュウ酸値が五訂食品成分表より少なく生で食べられる安心・安全なサラダ用ほうれん草の生産販売と出荷調整の際に除かれる葉で作る加工品の開発・販売事業	周年栽培可能な販売システムの導入により、現状の市場相対方式に加え、新たにサラダ用ほうれん草を栽培し、契約取引を開始し、また、出荷調整の際に除かれていた葉を加工用に契約出荷する。併せてパウダー化の加工も行うことで農業経営の改善を目指す。	株式会社清水ファーム		(株)ジェイク・サポート&サプライ 社会福祉法人 陽気会(株)咲耶	和歌山県	印南町
H23年5月	地場産業である青梅・梅干しの新商品化及び新しい販路開拓事業	地場特産品である南高梅を梅干し原料としてだけではなく、新たな漬け込み方法により梅干しとして販売し、所得の向上を図る。	梅蔵やもり 中松梅園			和歌山県	みなべ町
H23年5月	地域特産の梅干を使った2次加工品と販売事業	特別栽培の南高梅を使い、化学調味料無添加の調味梅干を開発・販売し経営の多角化・高度化を図り、農業経営に付加価値を取り込むことで、農業経営の改善を図る。	片山農園 片山清範			和歌山県	みなべ町
H23年5月	消費者との体験型交流のための梅酒製造販売事業	構造特区法による梅酒製造免許を取得、生梅よりも付加価値の高い梅酒をインターネットで販売する。また、園内に直売所を設けることで園内見学や梅酒セミナーを開催し、一般消費者との交流を図りながら梅酒の販売を行うなど経営の多角化を目指す。	月向雅彦			和歌山県	みなべ町
H23年5月	地域特産品である「梅」や「紀州うすい」等の新たな販売事業	これまでは市場出荷のみであったが、インターネットによる販売方式を導入。具体的には自農園のホームページを立ち上げ、その中で、南高梅や紀州うすい、オランダ豆、そら豆の機能性を全面に押し出し消費者へアピール、販売することで農業経営の改善を図る。	関農園 関信彦			和歌山県	みなべ町
H23年5月	紀州特産の「南高梅」や「紀州うすい」を使用した新たな販売事業	紀州特産の「南高梅」や「紀州うすい」を生産しており、これまでは市場出荷のみであったが、インターネットによる販売も行うことで農業経営の改善を図る。	田中農園 田中康弘			和歌山県	みなべ町
H23年5月	みなべ町の特産品である南高梅を利用した商品の加工・販売事業	農業を使用しない栽培方法により南高梅を生産することにより、秀品率の低下、規格外品が多くなることが予想されることから、規格外品を使用した黒焼き梅、梅びしおなどの新商品を開発する。	てらがき農園 寺垣 信男			和歌山県	みなべ町
H23年5月	紀州特産の「南高梅」「紀州うすい」を使った新たな販売事業	これまでは市場出荷が中心であったが、今後は自農園のホームページを立ち上げ、自農園の栽培における工夫などを紹介し、消費者へ安全・安心な面を知っていただきながら、インターネットを活用した販売により売り上げ増を目指す。	中西農園 中西久夫			和歌山県	みなべ町
H23年5月	地域の特産品である梅と金柑を使った商品の加工・販売事業	南高梅のジュースやジャム、金柑のジャムの開発に取り組む。ほんまもん体験と称して「梅の剪定体験」や「梅のもぎ採り体験」を行い、もぎ採った梅で梅酒やジュースを作ることによってお客様との交流を深め、生産者の「顔」が見える農業を展開し、需要を開拓していく。	松川農園 松川哲朗			和歌山県	みなべ町
H23年5月	自農園では、紀州の特産品である「南高梅」、「紀州うすい」等の新たな販売事業	これまでは市場出荷と産地直送（生協・個人）であったが、今後は自農園のホームページを立ち上げ、自農園での生産方法や信念、作物の機能性、加工・料理レシピを盛り込み、より多くの方に自農園を知っていただき、インターネットによる販売も手掛けることで農業経営の改善を図る。	山本農園 山本康雄			和歌山県	みなべ町
H23年10月	琵琶湖の湖魚と滋賀県特産の近江茶(煎茶)の葉を活用した佃煮の開発・販売事業	琵琶湖産の湖魚の美味しさと滋賀特産の近江茶の葉の栄養素がふんだんに含まれた佃煮を開発・生産するとともに、幅広い販売ルートを構築することによって、漁業経営の改善を図る。	小松水産株式会社			滋賀県	大津市
H23年10月	自家農園で生産した野菜および花きを利用した商品の販売事業	自家農園で生産しているいちごについて先進的な栽培技術を取り入れ品質を向上させてブランド化を図るとともに、消費者ニーズの高い小菊、新鮮さを要求されるおくららの生産を開始し、朝どりなど特徴をPRして消費者への直売、量販店との直接取引に取り組む。	小畠 信一			滋賀県	甲賀市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H23年10月	しがの若木ブレンド緑茶販売とドリップ式高級ボトル茶の開発	力強い味と香りを有する若木の茶葉を使用し、若芽の高級せん茶やかぶせ茶を開発する。さらに、ドリップ方式で抽出した高級ボトル茶を開発・販売し、茶業経営の発展と近江茶の知名度アップを図る。	しがの茶園整備新鮮緑クラブ			滋賀県	甲賀市
H23年10月	小松菜の冷凍、乾燥粉末加工による商品開発および販路開拓事業	水耕栽培により年間を通して小松菜を生産しているが、比較的気温の低い時期に生産量が増加する。そこで生産ロスを軽減させるため、ボイル・冷凍・乾燥粉末加工等により保存可能な加工品を開発し、給食関係等への販売を展開し、経営の安定を図る。	株式会社松井ファーム			京都府	京都市
H23年10月	梅ジャムの開発と野菜スイーツの開発	現在は米を主体にした寿司、和菓子等の加工品を製造しているが賞味期限が短いため販路が限られている。今後、保存が出来る新たな加工品として、梅ジャム、梅干し、えび羊を使用した野菜スイーツを開発し、京都市内での販売に取り組み、農業経営の改善を目指す。	岡田農園 岡田アサコ			京都府	京田辺市
H23年10月	地域で収穫したタマネギ、ショウガ、ニンニクを利用した「万能たれ河内屋」の加工、販売	タマネギ、ショウガ・ニンニクを使用した家庭用調味料として、地域の主婦層をメインターゲットとした万能たれ「河内屋」の開発に取り組み、百貨店等への販路開拓を行い需要を開拓していく。	株式会社太田組			大阪府	松原市
H23年10月	地域の特産品「門真れんこん」を利用した「れんこんの佃煮」、「れんこんパウダー」等の加工及び開発	地域の特産品である「門真れんこん」の生産拡大に取り組み、佃煮、パウダー、れんこん麺等の加工品を開発し、自ら経営しているレンコン料理店のほか、小売店・百貨店等への販路を開拓し、農業所得の向上を図り、新たな雇用創出に寄与する。	中西昭三	株式会社門真れんこん屋		大阪府	門真市
H23年10月	高床式砂栽培法によるチンゲンサイの浅漬物生産・販売と新鮮野菜の直売店販売	高床式砂栽培法による青梗菜等の葉物野菜を使用して浅漬けを開発・生産し、地元スーパー等への販売に取り組むとともに、都市近郊の利点をいかして直売店を設置し、消費者への直接販売に取り組む。	株式会社グリーンファーム			大阪府	四条畷市
H23年10月	漬物加工用白菜の生産と白菜漬物の一次加工・販売による530（ごみゼロ）白菜のブランド化	能勢町で生産した白菜を1/4カット芯取り白菜又は刻み白菜に1次加工し、「白菜ゴミが出ない」というメリットを認知してもらうため「530（ごみゼロ）白菜」と銘打って、漬物加工業者への販売に取り組み、収益の安定を図る。	春次 武明			大阪府	豊能郡能勢町
H23年10月	地域の魅力を活かす観光集客を軸とした直販事業化・農家レストラン経営による多角経営化	体験観光の実施により、集客を図り、直売所・農家レストランでの販売増加を狙う。黒大豆・枝豆を利用した、冷凍さやもぎ黒枝豆と黒豆茶といった新商品や、山田錦を使用して甘酒作りにも取り組み、新設する直売所やインターネット販売を行う。農家レストランにおいては、体験観光で集客したお客さんをターゲットとし、米、黒大豆、黒枝豆を主とした季節の農産物を活用したレストランメニューの提供を行う。	株式会社丹波篠山大内農場		狩場酒造場狩場一龍	兵庫県	篠山市
H23年10月	イタリア原産種のオリーブの栽培とオリーブ加工製品の開発・販売、直営店等の販売拠点の整備	イタリア原産種のオリーブ栽培を拡大し、オリーブオイル・ペースト・実の漬物・ソース・ドレッシング・果実飼料原料の開発・加工・販売に取り組み売上拡大と地域のオリーブ産業の創出を目指す。	株式会社南あわじオリーブ園			兵庫県	南あわじ市
H23年10月	都市緑化用植物苗及び緑化商品の開発・生産・加工・販売事業	エコリカルと湯原ナーセリーとの共同事業により、植生土嚢タイプを主とした屋上緑化用植物苗の栽培及び都市緑化商品の開発、コンテナタイプを主とした低層壁面緑化用植物苗の栽培及び都市緑化商品の開発、植物苗の品種改良と新たな販売ルートを構築することによって、経営の多角化・高度化を図り、収益の拡大及び農業経営の改善に取り組む。	株式会社エコリカル	湯原ナーセリー代表 湯原 健一		兵庫県	南あわじ市
H23年10月	“北坂たまご”のブランド化を目指した直売所の整備、加工商品の開発・販売事業	“北坂たまご”のブランド化を推進するための取組として、地域の魅力や“北坂たまご”の情報発信拠点となる直売所やカフェレストラン等の集客施設の整備を行う。また、余剰卵を活用した付加価値製品の開発と販路拡大、個人宅配等の新しい販売システムの構築、品質の向上や製造処理システムの改善に併せて取り組むことで、経営の多角化・高度化を図り、売上げの拡大と収益の安定化を目指す。	北坂養鶏			兵庫県	淡路市
H23年10月	地域農業振興の戦略作物である青ネギのカット加工・販売事業	「大和五條ねぎ」のブランド名も徐々に普及している。カット加工を内製化すること、現在やむを得ず廃棄になっている葉も活用を行う。更に周知を進めるために、ポスター・パンフレットの作成・配布、商談会開催にも取り組む。	株式会社五條市青ネギ生産組合			奈良県	五條市
H23年10月	奈良の特産品(いちご)を利用した加工品の開発・販売事業	イチゴドレッシングを開発、販売する。販売にあたっては、奈良県と協定を結んでいる県内の農産物直売所「地の味 土の香」の29店舗で大々的にPRし、販売する予定。この事業により、経営の多角化・高度化を図り、付加価値を取り込むことで、農業経営の改善を図る。	農業法人 株式会社アスカグリーンファーム			奈良県	五條市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H23年10月	椎茸・ブルーベリーを利用した商品の加工・販売事業	椎茸とブルーベリーの加工品を商品開発・生産するとともに、その新たな販売ルートを構築することによって、経営の多角化・高度化を図り、農業経営に付加価値を取り込むことで、農業経営の改善を図る。新商品開発の椎茸は、芽かきでもぎ取った廃棄処分する椎茸の芽を使った多用途に使える加工品の開発及びブルーベリージャム開発を目標とする。	北谷壽朗			奈良県	吉野郡下市町
H23年10月	米を利用した商品の加工・販売事業	米の販売については、ブランド力もなく販売価格が低いため、「昔ながらの味を再現する」というコンセプトの米菓の商品開発を行い、販売することにより付加価値を向上させ、経営改善を図る。	谷口 孫啓			和歌山県	和歌山市
H23年10月	温州みかんを中心とした柑橘類の生産・販売事業	温州みかんを使用した、みかんジュースの加工販売を行うとともに、異常な気象条件に対応できる生産基盤を強化し、市場出荷中心から直接販売への移行を目指す。	かねとも果樹園榎本友紀			和歌山県	海南市
H23年10月	山岳酪農牧場の特徴を活かした乳製品の開発と販路構築	特産品である生乳を使用した地域色が出た味(梅・みかん)のソフトクリームやアイスクリームを開発し、加工販売を行うほか、ロールケーキ・ミルクプリンの開発・加工販売も行うことにより酪農経営の改善を図る。	農事組合法人 黒沢牧場			和歌山県	海南市
H23年10月	特産品の柑橘を用いたジャムの開発と販売事業	温州みかんと不知火を使用した、ジャムの商品開発を行い、インターネット販売に取り組み、市場の相場に左右されない安定した収益源の確保を目指す。	生駒みかん農園生駒正剛			和歌山県	有田市
H23年10月	温州みかんを中心とした果樹全般の販売システムの改善と促進事業	温州みかんの出荷価格が大きく変動するため安定した売上げが得られていないので、小売業者(スーパー等)への直接販売に取り組み、直接販売の比率を上げていくことにより、農業経営の向上を図る。	桑田 紀明			和歌山県	有田市
H23年10月	地域の特産品である柿を利用した商品の加工・販売事業	新商品として糖度の高い新秋柿の特徴を活かしたあんぽ柿を開発・生産するとともに、生果も含めた新たな販売ルートを構築することにより、付加価値を取り込み農業経営の改善を図る。	辻 重光			和歌山県	伊都郡かつらぎ町
H23年10月	和歌山県の伝統野菜「湯浅なす」と柑橘類を利用した商品の加工・販売事業	温州みかんを使用したみかんジュースの加工・販売と伝統野菜である「湯浅なす」を新たに栽培し、金山寺味噌の原料としてカット加工し、味噌メーカーへの販売を行うことにより農業経営の安定化を図る。	おそぐち農園瀬口琢也		丸新本家株式会社	和歌山県	有田郡湯浅町
H23年10月	和歌山県の伝統野菜「湯浅なす」の生産並びに柑橘類を利用した商品の加工・販売事業	伝統野菜である「湯浅なす」を新たに栽培し、金山寺味噌の原料としてカット加工・販売を行う。また、温州みかんを使用したみかんジュースの加工・販売を行うことにより農業経営の安定化を図る。	三ツ橋農園三ツ橋忠男		丸新本家株式会社	和歌山県	有田郡湯浅町
H23年10月	和歌山県の特産品である山椒を利用した商品の加工・販売事業	山椒を利用した、山椒加工品(おろし山椒、ジャム、調味料、七味唐辛子)の開発、生産・販売を行うことにより、かんじゃ山椒ブランドを確立する。	かんじゃ山椒園永岡冬樹			和歌山県	有田郡有田川町
H23年10月	地域特産物であるミニトマトを利用した商品開発・販売事業	栄養価の高いミニトマトは人気があり、トマトベリーはハート型の形状でかわいいと評判であるので、市場出荷に加えて、インターネット等を活用した直売に取り組み、経営の改善を図る。	有限会社日高夢農場			和歌山県	日高郡日高町
H23年10月	キノコの生産・加工品等の製造・販売事業	シイタケの乾燥・粉末加工を行いふりかけパウダーの開発を行う。また、今まで廃棄していた軸の部分をも有効活用し、動物・家畜の飼料として販売し、農業経営の改善を図る。	株式会社石橋			和歌山県	日高郡印南町
H23年10月	地域の特産物である南高梅を使用した商品の加工・販売事業	梅料理の専門家・野菜ソムリエとしてのノウハウや力量をいかし、特産の南高梅を使用したはちみつ梅の商品開発を行い、消費者への直接販売に取り組む。また、梅を使った料理レシピ等のブックレットを商品につけることで梅の魅力を伝え、梅消費量の向上に寄与していく。	垣淵浩子			和歌山県	日高郡みなべ町

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H23年10月	地域特産品の南高梅を利用した商品の開発、加工及び販売開拓事業	梅を使った梅ジュース・梅ジャムの加工販売を行うことにより農業の多角化を図る。	伏村農園伏村博和			和歌山県	日高郡 みなべ町
H23年12月	世界基準のハーブ生産と商品開発の確立	ドイツの規格であるコミッションEに適合するハーブ品種を選定し、ハーブティー・ドライハーブ・ハーブエキス・機能性ドリンク・自然化粧品の開発・加工販売に取り組む。	株式会社香寺ハーブ・ガーデン			兵庫県	姫路市
H24年2月	少量土壌培地耕作システムによって栽培したトマトの加工及びその販売事業	新たに加工施設を新設して、トマトのジュースやジャムを開発・生産するとともに新たな販売ルートを構築することによって経営の多角化・高度化を図り、農業経営の改善を図る。	農業生産法人 株式会社青友農産			滋賀県	近江八幡市
H24年2月	自家製の「滋賀羽二重糯」米のみを使った「大福榮もち」の開発・販売	「滋賀羽二重糯米」のみを使った「大福榮もち」を開発・販売し、白餅(榮もち)の需要の季節変動(正月前後に集中)を緩和し、餅加工設備の稼働率を上げる。将来的には、直売所、レストランを設置し、ぜんざいの提供等により需要を開拓していく。	中井 榮夫(榮農場 場主)			滋賀県	栗東市
H24年2月	近江茶を使用した洋菓子の開発・販売事業	近江茶を利用したスイーツ(緑茶、焙じ茶、玄米茶風味のソフトクッキー)の商品開発、販売を実施するとともに、そのための新たな販売ルートを開拓・構築することによって経営の多角化、高度化、知名度アップを図る。本来のリーフ茶の売上増加を目指す。	北川製茶北川 義一			滋賀県	野洲市
H24年2月	小規模農家の生き残り戦略ー農場直売方式の導入と農家グループ方式による業者向け販路開拓ー	高品質のトマトを中心に野菜の生産を拡大し、農場での直接販売、オークション形式の販売、東京や大阪への販路開拓、南丹市や亀岡市のスローフード店への販路開拓、農家グループの構築による大口加工業者への販路開拓に取り組んでいく。	アストグリーン代表 星野 隆護			京都府	南丹市
H24年2月	美山町内産の生乳を活かした自家製チーズ等の新たな乳製品開発事業	美山牛乳の消費拡大を目的に乳製品加工施設を新設し、チーズやバターの商品開発に取り組む。また、洋菓子店との新商品開発や連携販売に取り組み、新たな美山町のブランドとして確立していく。	美山ふるさと株式会社			京都府	南丹市
H24年2月	土耕によるこだわりトマトのB級品の加工品開発とカフェを併設した直売所の開設事業	土耕によるこだわりトマトを使用したアイス、プリン、ジャム、ロールケーキ等の商品開発を行うとともに、カフェ併設の直売所を設置する。またトマトの周年栽培、JGAP導入、法人化に取り組み、戸田農園トマトのブランド化を図る。	戸田 泰嘉		有限会社市與	京都府	久世郡 久御山町
H24年2月	B級椎茸の加工品開発と栽培後のたい肥の有効販売を行い菌床椎茸栽培経営を発展させる事業	椎茸の芽をかいたものを有効活用するため佃煮、パウダーの商品開発に取り組むとともに、栽培後の菌床をたい肥として利用し、菌床椎茸栽培経営の発展を目指す。	株式会社村瀬農産		有限会社市與	京都府	久世郡 久御山町
H24年2月	第一回和泉ブランド認定品である植物工場産葉物野菜を利用した商品の加工・販売事業	ベビーリーフの粉末野菜ジュースや野菜のふりかけ・漬け物、さらにバジルペイストやバジルソース、各種ハーブ類を有効利用した調味料を商品開発・生産し、経営の多角化・高度化を図る。	株式会社みらくるグリーン			大阪府	和泉市
H24年2月	地域の特産品である養殖わかめ等の海産物を利用した商品の加工・販売事業	養殖わかめを使った乾燥わかめ、わかめの佃煮の商品開発・生産し、既存の加工品を含めた新たな販売方法、販路の開拓を行い、経営の多角化・高効率化を図る。	岡田浦漁業協同組合			大阪府	泉南市
H24年2月	「真空パックの『神戸米』(商標登録第5339970号)」を新商品開発・販売する事業	「自社栽培の『神戸米』(小池潤を商標権者として商標登録第5339970号)を、真空パックした新商品」の開発・販売を行う。 真空パックにすることで、より商品自体の鮮度を保ち、主にギフト需要の獲得をはかる。ギフト商品としての適性や、神戸米というイメージに相応しいよう宣伝媒体(パンフレット・シール等)にも工夫をこらし、一層の付加価値をつける事業展開に取り組む。	株式会社小池農園こめハウス			兵庫県	神戸市
H24年2月	漁業者が海苔・魚を加工し、インターネット販売する事業	海苔、鯛、たこを利用して、「海苔のつくだに」、「鯛めし」、「たこ釜揚げ」の商品開発を行い、インターネットを用いた販路開拓により直接に消費者に販売を行い、経営改善を目指す。	中谷 正男	井上 雅夫 井上 晃良		兵庫県	明石市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H24年2月	自社の資源再利用した有機肥料を施し、一般より農薬使用を半減して栽培した大豆を原料とした全粒利用豆腐の加工販売	耕作面積を増やし、大豆を増産し、丸大豆を原料に、赤穂産にがり、西宮宮水を使用する全原料兵庫県産の安全安心な全粒豆腐の商品開発を目標に、三晃総合食品㈱と共同開発し商品化する。	松本造園土木株式会社		三晃総合食品株式会社	兵庫県	三田市
H24年2月	自社生産の米と玉葱を活用した新商品の開発・販売及び観光事業	生産した米を使用してギフト商品や量販店向けに炊き込みご飯を開発する。また、玉葱スープ、玉葱ジュース、玉葱漬物を開発し、百貨店・スーパー等への販路開拓により収益の改善を目指す。	有限会社光輝			兵庫県	南あわじ市
H24年2月	但馬産ジャージー牛乳を利用したスイーツ、パン等の加工食品の製造・販売、ブランド化	プリン、プリオッシュ、レアチーズケーキ、クリームチーズの新商品を開発し、ジャージー牛乳の特徴を生かしたスイーツ商品のラインナップを充実することで、季節とは関係なく安定した売上高を確保する。	吉井 英之			兵庫県	朝来市
H24年2月	玉葱を主とした淡路産野菜の生産規模の拡大と一次加工野菜の販売事業	地域の遊休農地を活用して大規模農場化を進め栽培面積を拡大させ、一次加工場施設を整備し、玉葱・ブロッコリー・キャベツ等のカット野菜の販売により、農業生産及び売上げの拡大を目指す。	有限会社イザナギ開発			兵庫県	淡路市
H24年2月	玉葱を主とした淡路産野菜の生産・販売と一次加工野菜の販売	淡路島の特産品である玉葱を中心としたネギ・キャベツ・さつまいもなどの栽培と、淡路産野菜のカット野菜等の一次加工に取り組み、淡路島の立地条件と淡路島産玉ねぎの知名度を活かして阪神間に販路を拡大することで、農業経営の確立と収益拡大を目指す。	株式会社ショージェンファーム			兵庫県	淡路市
H24年2月	安心安全な姫路のふるさと野菜の栽培と販売事業	姫路のふるさと野菜の栽培を目指し、農業・化学肥料を使用しない特別栽培の導入によりハウストマト、にんにく、黒豆、白葱、ハウスメロン、自然薯、玉葱の栽培に取り組みインターネットでの販売や地域のレストランへの販路開拓を行う。	株式会社ジャパンファーマーズヤード			兵庫県	姫路市
H24年2月	自社牧場の牛乳を利用した菓子類の加工・販売事業	牛乳を使用したロールケーキ等の商品開発と生産を行うとともに、新たな販売ルート構築することによって、経営の多角化・高度化を図る。	有限会社ブリランテ			兵庫県	加東市
H24年2月	いなみの漬物と餅の製造・販売事業	耕作依頼農地を引き受けて、新規就農者を育成するために安定かつ付加価値を高める6次産業化を行っていく。未利用となっているキュウリ、キャベツ、白菜等の漬物の商品開発や、「餅」の製造販売を行う。	松井 義輝			兵庫県	加古郡稲美町
H24年2月	大和茶のスーパープレミアム品の開発と販売	大和茶の付加価値を高めたスーパープレミアム～プレミアム級の大和茶を開発し、商品に見合った価格帯での直売強化を図る。	株式会社ティーファーム井ノ倉			奈良県	奈良市
H24年2月	農産物直売所の開設と手作りジャム等の加工品開発事業	野菜について栽培面積を拡大して生産品目を増やし、既存顧客への売り込み強化を図るとともに、天理市内に直売所を開設して、直売体制の確立を図る。また、果樹についても作付面積の拡大により、栗と無花果の販売強化を行う。併せて、手作りを基本にいちごジャム、いちご大福、トマトケチャップ、栗ケーキ、いちごジュースの加工品製造を行い、直売所で販売する。直売所にはカフェを併設して地域の交流の場とする。	岡田 明			奈良県	天理市
H24年2月	自家生産のブルーベリー、サフランを活用した加工品の新商品開発とその販売及びカフェレストラン事業	ブルーベリーの廃棄ロスを減らすため、ジャム、ソース等の加工品の開発に取り組む。また、サフランを原料としてサフランティ等の開発に取り組む。さらに、ブルーベリーとサフランに特化したカフェレストラン及び直売施設を新たに整備し、地域への集客と活性化を図る。	エトファルト 笹岡暁介			奈良県	桜井市
H24年2月	有機大和野菜を使ったピクルス、ドライベジタブル、カット野菜の研究開発事業	自社で栽培した大和野菜を用いたピクルス、ドライベジタブル、カット野菜の商品開発に取り組み、経営の多角化・高度化を図る。	株式会社グリーンワーム21			奈良県	宇陀市
H24年2月	梅を使用した商品の加工、販売事業	我が家で生まれた梅「ミスなでしこ」(※商標登録済)は梅酒等に利用した場合、綺麗なピンク色になるのが特徴であり、これを活かしたオンリーワンの梅サワーの商品開発に取り組み、生果とともに高付加価値販売を行う。	那須 誠			和歌山県	田辺市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H24年2月	カンキツ類を主な原材料に新ジュース・ジャム・シロップの新商品開発及び自社ブランド強化事業	自社の加工施設を整備し、お客様の要望に応じた、はっさく・清見・はるか・グレープフルーツのジュース、ジャム、シロップの商品開発を行い、新商品を既存の流通チャネルで販売し、販売量と利益を増加させる。	有限会社柑香園			和歌山県	紀の川市
H24年2月	にんにくの規格外品を使用した商品の加工、販売事業	にんにくの生産を行っているが、今後、生産面積を拡大し、収量を増やすとともに、加工施設を整備して「ニンニクオリーブ漬」の商品開発を行い、付加価値を高めて売上げを増加させる。	農業生産法人 株式会社ヨシムラファーム			和歌山県	紀の川市
H24年2月	甘夏・不知火・清見を利用した各オレンジピールとその混合果汁サイダーの開発と販路拡大事業	温州みかんだけでなく、甘夏、不知火、清見などを使用したご当地サイダーを開発し通年販売するとともに、柑橘果皮を利用した柑橘オレンジピールを開発し付加価値を高め、青果とあわせて販売を展開することで経営の向上を図る。	天和歌 的場 正倫			和歌山県	有田郡 有田川町
H24年2月	南高梅を使用した契約販売事業及び加工品の開発、販売事業	現在市場出荷している青梅を使用し、梅干しの新商品を開発し、販売を行う。消費者・顧客との関係を新たに築き上げ、口コミなどによるリピーターの確保や新たな販路獲得も視野に入れた販売体制を確立し、安定した所得を確保できる農業経営を目指す。	中本 憲明			和歌山県	日高郡 みなべ町
H24年2月	青梅の経営発展のための加工販売	農業を使用しない栽培方法による青梅の栽培に取り組み、この梅を用いて梅エキスを開発し、付加価値を高めることで農業経営の改善を図る。	堀口 育男			和歌山県	日高郡 みなべ町
H24年5月	土山産てん茶を活用した「純土山産・ジャージー牛乳抹茶ラテ」の開発	土山町内で唯一生産しているてん茶と町内酪農家が生産しているジャージー牛乳とを組み合わせ、最近人気急上昇の抹茶ラテを開発し、新名神SAやJA直売所での販売に取り組む。	有限会社あいの土山			滋賀県	甲賀市
H24年5月	完全発酵二番茶紅茶の生産と陶器店とのコラボによる茶の直接販売事業	煎茶品種の二番茶を活用した完全発酵の紅茶を新たに商品化し、陶器店と連携して観光客に直接販売することにより、経営の改善を図る。	小川 伊之輔			滋賀県	甲賀市
H24年5月	自家農園で生産した大豆、そば、野菜を利用した商品の加工、販売事業	自家生産の大豆を味噌加工し、付加価値を高め、JA直売所および自社で設置を計画している農産物直売所で販売するほか、ホームページを使った通信販売を開始する。さらに蕎麦処を設置し、地元産のそば粉100%で作ったそばを土日限定で消費者に提供する。	農事組合法人黄瀬宮農組合			滋賀県	甲賀市
H24年5月	刈下ほうじ茶等の開発と大阪のイタリア料理店を拠点とした消費地有利販売	刈下（一番茶収穫後に遅れ芽を刈ならしたものを）活用したほうじ茶、せん茶、かぶせ茶を新たに商品化し、大阪市内のイタリア料理店を拠点として新たな直販を展開する。	辻 正和			滋賀県	甲賀市
H24年5月	自家農園で生産した米および花きを利用した商品の加工、販売事業	新規需要米を米粉に加工し、米粉パンや米粉ケーキなどの米粉製品の開発に取り組む。花は消費者ニーズの高いアレンジメント商品の製造を行い、JA直売所、量販店、ホームセンターなどの新たな販売ルートを構築し、農業経営の改善につなげる。	山崎 常雄			滋賀県	甲賀市
H24年5月	自家農園で生産した大豆を利用した商品の加工、販売事業	滋賀県の環境こだわり農産物栽培基準を遵守して大豆生産に取り組み、生産した大豆を使用して、減塩でまろやか、風味豊かな味噌の商品開発を行う。JA直売所およびホームページを使った販売を開始することにより、多角的な経営を展開する。	農事組合法人楽農ファームかむら			滋賀県	甲賀市
H24年5月	近江米の直売及び野菜・果樹を利用した加工品の開発と販売事業	近江米の品種毎の5kg、10kg袋をつくり、新たな販売ルートとしてカタログギフト直売を行う。また、加工施設を整備し、伝統野菜の下田ナスやキュウリの漬物、いちじくジャムの商品開発を行い、農業経営の改善を図る。	有限会社ティアイケイ農産			滋賀県	湖南市
H24年5月	伏見巨棕池で生産した餅米の加工・販売	餅米の生産拡大に取り組むとともに、加工施設を改築して、かき餅や菓子餅の商品開発を行い、餅商品の品揃えを豊富にする。販売については、伏見の酒蔵地区でのリヤカーによる移動販売、通信販売により観光客を対象に販路を確立していく。	中村 光宏			京都府	京都市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H24年5月	トマト生産卸から、生産直販＋加工品開発・販売への経営変革	トマト生産規模を拡大し、大玉、中玉、ミニ、加工用など栽培品種を増加させるとともに、加工施設を新設してトマトジュースの開発を行い、消費者への直販体制を構築する。	吉田 幸紀			京都府	京都市
H24年5月	有害鳥獣駆除や狩猟期に捕れた鹿、猪を資源とし、その肉を利用した商品の加工・販売事業	鹿、猪による農産物被害が深刻になってきていることから、新たに加工施設を整備し、狩猟期、鳥獣被害対策実施時期に捕獲した鹿、猪を活用して食肉、ペットフードへの加工を行い、既存の販売先や新たに直売所、量販店、飲食店等に販売ルートを構築する。	農業生産法人 有限会社田舎暮らし			京都府	福知山市
H24年5月	地域の特産品である宇治茶の新たな販路開拓とそれに付随する新商品の開発事業	宇治茶の海外販売を広げる突破口として、インバクトの強い香り茶を開発する。この新商品の海外販路拡大に取り組みながら、本来の日本茶のPRを行い、海外での拡販につなげていく。	株式会社丸利吉田銘茶園			京都府	宇治市
H24年5月	地域の特産品である野菜と米を利用した商品の加工・販売事業	新たに直売所(加工施設含む)を建設して、もち米は餅、草餅、納豆餅に、野菜はキュウリ、ナス、大根、白菜等を漬物に加工する。また、米粉パンの開発も行い、米や野菜とこれらの加工品の直接販売により、農業経営の活性化を図る。	農事組合法人旭			京都府	亀岡市
H24年5月	自家生産の苺や梨などを利用した加工品の製造・販売事業	苺、梨を主軸に、需要に対応できるよう生産を拡大する。あわせてオリジナル加工商品として苺や梨のジャム等を開発し、自農園に新設する直売所での販売を軸に、京都府菓子工業協同組合の加盟店などにも卸していく。そのほか、手作り市への出店や車を用いた移動販売により知名度向上を図っていく。	株式会社おさぜん農園			京都府	八幡市
H24年5月	環境にやさしい農業、そこから生まれる安全で美味しい「野菜の加工品」の販売事業	環境を意識した「安心・安全」な野菜づくりに取り組んでいるが、大根、聖護院大根等の規格外品はそのままでは販売できないため、この規格品を活用して、干し大根や漬物に加工し、生協や弁当業者などに販路開拓する。	株式会社エチエ農産			京都府	京丹後市
H24年5月	トマトの安定生産・販売と生産したトマトの加工・販売先の開拓	安心と美味しさを追い求めているトマトの生産・販売に加えて、規格外品のトマトを使用したトマト100%ジュースを商品開発し、本物志向、健康志向の高い人を対象に都市部での販路開拓を行い、経営の安定を図る。	小西 康之			京都府	京丹後市
H24年5月	丹後の特産品である梨、桃、ぶどうを利用した新商品開発事業	果物狩りや果実販売は自然災害などの要因に左右されることから、安定供給可能な加工品を完成させ、同時に新たな販売ルートを開拓することで、経営改善を図る。具体的には、加工施設を整備し、ドライフルーツやフルーツソース、シロップ、フルーツティーの商品開発を行い、百貨店等への販路開拓を行う。	有限会社フルーツ王国やさか			京都府	京丹後市
H24年5月	自家栽培のいちご、トマトの冷凍加工品、ジュースの新商品開発による経営多角化	鹿児島県伊佐市でいちご、トマトを栽培し、地元JA、農産物直売所で販売するとともに、シロップ漬け冷凍いちご、トマトジュースとして商品化して、既存の販売ルートや地元農産物直売所で販売することにより付加価値を高める。	株式会社大国ファーム			大阪府	大阪市
H24年5月	地元地域の食品残渣を飼料として飼育した「犬鳴豚」の商品開発および加工・販売事業	店舗を新設し、犬鳴豚の価値を直接PR出来る場をつくる。また、肉屋の最大の武器であるミンチ肉を使った加工品(コロッケ、餃子)を新商品として開発し、売れ難い部位の精肉などのロスを最大限有効活用し、利益率の向上を目指す。	有限会社関紀産業			大阪府	泉佐野市
H24年5月	自社で栽培した米を活用したボン菓子の製造	自社栽培の米を使った「ボン菓子」の製造販売により、経営の多角化・高度化を図り、農業経営の発展を図る。	株式会社ゴマちゃんファーム			大阪府	富田林市
H24年5月	地域特産品である玉葱や水ナスを利用した商品の加工・販売事業と、水耕栽培で栽培した野菜や果物の加工・販売事業	自社栽培の玉葱、サツマイモ、水ナスや水耕栽培の葉物野菜を使用して、玉葱の佃煮、野菜のジャム、水ナスの漬物、カット野菜パックの製造販売を行う。	株式会社ミールファーム			大阪府	和泉市
H24年5月	サラダほうれん草を利用したヘルシー食品の加工・販売事業	サラダほうれん草を使用したスープや菓子の商品開発を行うことにより、販売ロスや生産ロスを高付加価値商品として加工・販売し、経営の安定化を図る。加工は、障害者を雇用する福祉施設に委託し、障害者雇用促進に寄与する。	ハートランド株式会社			大阪府	泉南市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H24年5月	乳製品の加工・販売、新設予定の温室で生産する農産物の販売と飲食店での提供、ならびに畜産業拡大に伴う堆肥の製造販売	乳牛の導入により、牛乳・飲むヨーグルト・アイスクリーム・ソフトクリームミックスの加工・販売を行う。また、収穫された農産物を利用したコロッケの加工・販売、農業経営の改善を図る。	農業生産法人 有限会社ワールド牧場			大阪府	南河内郡 河南町
H24年5月	淡路島産の野菜、果物を使った加工品の製造と通信販売の事業化・農園カフェの経営	淡路島のブランド力を活用できるたまねぎや、健康的なイメージのあるトマト、イチジク等を用いたジャムやジュースを開発・製造し、道の駅やサービスエリア、インターネットでの販売を行う。また自園の農産物を使用した料理を提供する農園カフェを経営する。	株式会社チューリップハウス農園			兵庫県	洲本市
H24年5月	自家栽培の果樹を利用したジャム・菓子類の加工・販売事業	自園で生産した農産物を利用して、いちじく・もも等のジャム、柑橘・びわ等のゼリー、柿・栗の羊かん、たけのこの水煮の加工・販売を行い、農業経営に付加価値を取り込むことで経営の改善を図る。	岩本 文男			兵庫県	小野市
H24年5月	南あわじ市福良で水揚げされた水産物を利用した新商品の加工・販売事業	自社で漁獲する「アジ・鯛・鯉・さより・太刀魚・たこ・いか・かます・きす・めいたカレイ・ふぐ・いわし」を活用し、高品質の一夜干しや海鮮釜めしの素、一夜干しのギフト商品を開発し、ブランド化に取り組む。また、新商品の開発に対応する加工場の改築、観光客や地元住民により美味しいものを提供する直販所の新設を行うとともに、関西圏・関東圏に向けた大規模な展示会出展等により販路開拓に取り組む。	前拓水産株式会社			兵庫県	南あわじ市
H24年5月	直売所の開設と宅配事業での実施	田原地区の農場に直売所を設けて直接消費者に販売する他、宅配事業にて地域消費者に販売を行うとともに、野菜ケーキを開発して直売所に併設するカフェで販売する。	田原ナチュラルファーム 高島 佐和			奈良県	奈良市
H24年5月	産地リレーによる、加工用キャベツの年間供給事業	(株)バンドラファームグループ(五條市)の構成員と(有)トップリバー(長野県)がリレー出荷を行い、キャベツを加工販売する(株)オルトへの年間安定供給に取り組むことにより、加工用の大玉キャベツの供給量・反収をアップさせ所得の増大を目指す。	株式会社バンドラファームグループ キャベツ部会	農業生産法人有 限会社トップリ バー(長野県)		奈良県	五條市
H24年5月	生産しているトマト・バジルを使ったトマトケチャップ・バジルソースの開発・販売	自ら生産したミニトマト・スイートバジルを使ったトマトケチャップ・バジルソースを開発し、道の駅やAコープで販売する。	中山 晴雄			奈良県	生駒郡 平群町
H24年5月	奈良の野菜(大和野菜など)を利用した加工品の開発・販売事業	カボチャ、大根の葉などを使ったふりかけや、大和伝統野菜である黄金まくわ、アスカルビーを利用したアイスクャンディーを開発し、奈良県と協定を結んでいる農産物直売所「地の味 土の香」の29店舗で大々的にPRして販売を行い、経営の改善と地域の振興を図る。	曽爾高原ファームガーデン直売所 出荷協議会会長 井上善富			奈良県	宇陀郡 曽爾村
H24年5月	薬の町高取町にふさわしい薬用作物の栽培とその作物を活用した商品の開発・販売	大和トウキ、マコモだけ、はと麦、甘茶、ハブ茶などの薬用作物の栽培を新たに行い、マコモだけ葉粉末入り漬物やケーキ、はと麦せんべい、甘茶入りクッキーなど、薬の町にふさわしい付加価値のある薬膳加工品を開発・販売することにより高取町農業の活性化を図る。	有限会社ポニーの里ファーム			奈良県	高市郡 高取町
H24年5月	規格外の桃を使用したジャム製造による販売促進事業	自らが生産した桃の規格外品を利用し、有田郡湯浅町に持つ加工施設にて、桃のジャムを開発し、自農園およびウェブサイトにて販売する。	簀本 悦子			和歌山県	紀の川市
H24年6月	「いちじく」や「野菜」を利用した新商品の加工・販売事業	滋賀県の品評会で第1位の評価をいただいた、いちじくを活用してドライフルーツ、菓子、いちじく酢を商品開発する。また、かぼちゃの形の悪いものを乾燥して付加価値を付け、これらの商品をインターネット、道の駅等で販売する。	浅野 尋美			滋賀県	甲賀市
H24年6月	淡路の竹資源を活用した新商品の製造・販売	重油に替わる燃料となる、竹を原料とした竹チップと竹ペレットの加工・販売を行うとともに、竹を微細粉末加工して食品として販売することにより、所得の向上を図る。	杉本林業株式会社		株式会社グリーン ネット・エンジニア リング(東京都)	兵庫県	南あわじ市
H24年10月	米粉・麴と既存農産物のコラボレーションによる商品の加工・販売事業	滋賀県彦根市極楽寺町内にある当社において加工施設を新たに整備し、自家生産している米から米粉と麴を開発・生産する。さらに米粉パンや味噌、鮎寿司を開発・生産、販売していく。	農業生産法人 農事組合法人河瀬西部営農組合			滋賀県	彦根市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H24年10月	自家農園で生産した野菜（湖南省伝統野菜「弥平とうがらし」）を利用した商品の加工、販売事業	弥平とうがらしの生産を4倍に拡大し、加工品の販売量を増やすとともに、新たな加工品開発を行い、弥平とうがらしびりりシリーズのアイテム数を増やすことにより、家庭使いだけでなく、業務用、詰め合わせによる贈答用商品、お土産用商品として販売を行うことにより、滋賀・湖南省を代表する特産品にする。	株式会社fm craic			滋賀県	湖南省
H24年10月	キャルファームのトマトとニンジンを利用した、加工品販売事業	現状の生鮮野菜の大玉トマトに加え、ミニトマトの栽培を行う。また、トマトの加工品（トマトケチャップ、トマトジャム、トマトソース、トマトピューレ、ドライトマト、ピクルス）や人参の加工品（ピクルス、人参ジュース、人参ピューレ）の開発に取り組み、年間を通じた収益を確保する。	農業生産法人 株式会社キャルファーム神戸			兵庫県	神戸市
H24年10月	水耕栽培で収穫した野菜をカット野菜に加工及びサラダセットとして販売	自社で生産した野菜を根部や不可食部分を除いて食べやすく下処理済みしたカット野菜として新規生産・販売すると共に、ドレッシングを添付した混合サラダセットの生産を行うことで、卸売り部門や消費者ニーズに対応した野菜の供給、野菜の付加価値向上を図るとともにインターネットを利用した通販や会員制販売誌を活用した販売拡大により経営の拡大と安定化を図る。	AIUEO合同会社			兵庫県	姫路市
H24年10月	地域特産品原材料としての「宝塚バジル」の栽培と一次加工商品の製造・販売	バジルとその加工食品を宝塚の新たな特産品としてブランド化していく宝塚バジルプロジェクトを推進するため、新たにバジルの一次加工品を開発し、宝塚市内の飲食店、旅館、ホテル、ゴルフ場等に販売する。	株式会社バジリーニ			兵庫県	宝塚市
H24年10月	てん茶の開発・生産・販売の推進	契約先に販売する商品を「煎茶」から「てん茶」に切り替えることにより、収益性の向上を図る。	有限会社月ヶ瀬みのり園			奈良県	奈良市
H24年10月	さくらんぼ、野菜を活用した加工商品の開発・生産と、観光農園型「地域憩いの場」提供による農産物直売所の新設事業	さくらんぼ、ぶどう、トマトを使ったジャム作りに取り組み、今後整備する直売所と観光農園にて野菜とともに直売販売を行う。	青垣観光農園竹村 佳己			奈良県	磯城郡田原本町
H24年10月	高品質野菜の加工・販売にかかる持続可能な商品開発・販売促進事業	栽培物である白菜を使って、素材の美味しさを保持した浅漬け漬物の商品開発を行う。 製品の開発に際しては、現在取引のある京阪神の量販店バイヤーや調理人の意見を取り入れて製品ブラッシュアップを行うとともに、新たなレシピの開発や製造技術の習得により売れる商品づくりを行う。	株式会社吉岡農園			和歌山県	紀の川市
H25年2月	上賀茂のトマトを活用した加工特産品づくり	トマト生産の量を増やすとともに、契約販売の出荷基準に合わないトマトを、トマト酢およびジュース等のトマト加工品として製造・販売することによりロスを避けることで、収益の増加並びに経営の充実をはかる。	橋本洋市			京都府	京都市
H25年2月	都市・農村交流を通じた、自家産「京都の伝統野菜」等を活用した料理・総菜提供事業	化学肥料、化学合成農薬を使用しない新京野菜・伝統野菜を増産し、新たに、本来個々の作物がもつ特徴のある新鮮な味にこだわった料理・総菜提供事業に取り組み、年間100食以上の料理・総菜として提供し、農産物と加工品の高付加価値化、売り上げ向上を目指す。	耕し歌ふあーむ 代表松平 尚也			京都府	京都市
H25年2月	水ナス漬物加工を核とした、野菜等の生産・加工・販売の6次産業化の実現	加工適性の高い水ナス栽培に取り組むとともに、加工施設を整備して漬物加工・販売に取り組む、農業経営の総合改善を目指す。	農業生産法人 株式会社天野			京都府	綾部市
H25年2月	亀岡でのハバネロの生産販売を利用した商品開発、加工技術の向上、研究、販売事業	ハバネロを京都の地で栽培することで、新京都野菜と認知されるべく生産しペーストやパウダーの加工販売に取り組む。	農業生産法人 株式会社京都ハバネロの里			京都府	亀岡市
H25年2月	特産かぶらの長期保存法導入による惣菜加工・販売事業	販売が減少している京野菜であるかぶら千枚漬けの塩漬け加工品や生鮮のB級品を活用して、新たにかぶらの総菜加工品を開発し、総菜品のマーケット開拓するため、新たに卸販売への取り組みを拡大することで経営の多角化・高度化を図り、経営の安定化、農業経営の改善を図る。	有限会社山下商店			京都府	亀岡市
H25年2月	抹茶加工品の開発・製造・販売	新たに茶葉の生産を増やし、その分を抹茶に加工して、更に抹茶加工品（「抹茶オーレ」「宇治金時カキ氷」「抹茶ソフトクリーム」「抹茶のお薄」「グリーンティ」「抹茶を使った和菓子」）を製造し、工場横に建てる「カフェコーナー付き加工所」で直販する。	森田 裕一			京都府	木津川市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H25年2月	自園の農産物であるお茶を利用した和紅茶加工食品の加工・販売事業	既に販売している「お濃茶美人」の「宇治抹茶スイーツティー」シリーズ商品に加え、和紅茶ベースの「宇治和紅茶スイーツティー」商品を開発し、製造・販売を行う。 また、農薬が使われていない茶をを求める海外のお取引先のために、一部の畑を農薬を使用しない栽培に転換して生産し、茶商品を製造・販売する。	京和あずま株式会社			京都府	相楽郡和束町
H25年2月	「淀川産(よどがわもん)」ブランド化と淀川産魚介類の加工・販売事業	天然ウナギ(蒲焼・白焼き)やハゼ(焼き干し)、イカナゴ(くぎ煮)、シラス(佃煮)そしてシジミ(冷凍)を独自で加工し販売し、素晴らしい品質を有した魚介類が復活しつつある淀川河口域で、ブランド化を図ることで、漁業者の所得向上を図る。	大阪市漁協株式会社			大阪府	大阪市
H25年2月	自社栽培のトマトを原料としたドライトマトの加工・販売	自社栽培しているトマトを原料として、ドライトマトの加工、販売を行う。 加工品の販売により、現状納品先のレストランにてシーズン外でもトマトを提供できるようにし、規格外品のトマトを活用することで収益の向上を図る。	有限会社ドリームズ・ファーム			兵庫県	神戸市
H25年2月	淡路島の国産レモンを利用した商品の加工・販売事業	直売で生果として販売するだけでなく、レモンを使った加工品(ケーキ・レモンピール)を開発・販売を行うことにより、経営の多角化と、淡路島国産レモンをブランド化し、付加価値をつけて農業経営の改革を図る。	平岡農園			兵庫県	洲本市
H25年2月	特A地区の高級酒米、山田錦を用いた「特A山田錦の黄金酢」(仮称)の開発・製造・販売	山田錦を使用して、黒酢をOEM生産し、「特A山田錦の黄金酢」(仮称)として高付加価値化、ブランド化を図り販売を行うことで所得の向上を図る。	フォーSKグループ			兵庫県	三木市
H25年2月	キクイモとノビルを原料とする菓子の商品化と加工販売	キクイモの商品(クッキー・バームクーヘン・カステラ・ソバ)開発・販売とノビルの粉末加工品の販売に合わせ新たにインターネット販売を行う。 キクイモ、ノビルとも生の生産物及び加工製品の販売増に合わせて栽培面積を拡大し、設備・機械類の利用効率を高め、これら一連の取り組みにより、経営の高度化、安定化を図る。	株式会社のーびる本舗			兵庫県	小野市
H25年2月	地域特産品である野菜類や米穀類を利用した和食総菜、野菜ジュース、スイーツ類、土産品等の加工・販売事業	生産された農産物を6次産業化によりジュース(人参&りんご・小松菜&グレープフルーツ・トマト&ヨーグルト)、スイーツ(トマトゼリー・おさつシュークリーム・山芋のチーズスフレ・枝豆のムース・黒豆入りスイートポテト・煎り黒大豆クッキー)、特産加工(かぼちゃスープ・枝豆ポタージュ・枝豆ギョーザ・いなり)、和食総菜に加工販売し、付加価値を高めると共に収益性の高い農産物の栽培状況へ変革する事で、経営の多角化、高度化を図っていく。又、加工販売事業に取り込む事で農業経営の改善と生きがいづくりの推進と共に雇用の増大も図っていく。	農業H・B・Lクラブ		有限会社古杉企画	兵庫県	篠山市
H25年2月	丹波の健康な鶏の美味しい卵でつくるスイーツと惣菜の加工・販売事業	鶏卵と鶏肉を利用して、スイーツ(カステラ・シュークリーム・プリン・ケーキ・スイートポテト)及び惣菜類(出し巻き卵・味付け卵・ゆで卵・マヨネーズ・鶏がらスープ・鶏そぼろ・ハム・ソーセージ)の新たな加工商品の開発・製造・販売で収益向上に取り組み経営改善を図る。	株式会社芦田ポートリー			兵庫県	丹波市
H25年2月	農業・化学肥料不使用栽培の野菜や穀類の加工・販売事業	米・麦や野菜の製粉、乾燥野菜や漬物などの食品加工を手がけ、商品を多様化するとともに、生産コストに見合う価格設定での販売ルートを構築し、経営の高度化をはかる。 併せて、都市部での直売所を設置するほか、会員を集め新たに米・野菜(枝豆・黒豆・ほうれん草・小松菜・ねぎ・きゅうり・トマト・ラディッシュ)の直売を開始する。	株式会社ジェイ農園		株式会社ジェイ教育システムズ	兵庫県	丹波市
H25年2月	減農薬による安心・安全な淡路米の生産及び加工・販売事業	減農薬による安心・安全な淡路米の生産に組み、新たに生活協同組合への玄米販売、また量販店、通販事業者への販売ルートの構築、地域の直売所やインターネットでの直販事業に取り組むとともに、地域循環型農業の導入により、淡路島里地域を中心とした米作農業の売上拡大と生産者の収益改善を図る。	里稲作研究グループ 代表 野添 幹生			兵庫県	淡路市
H25年2月	ジャンボにんにくの生産とその加工品の熟成黒にんにく及び熟成黒にんにくを使った加工商品の開発販売事業	自ら生産するジャンボにんにくをさらに付加価値を高める商品開発(グミ・手延べ麺・餃子)を行う。今、健康面の効用で広く注目されている黒にんにくと、その黒にんにく加工商品の新商品事業拡大により、経営の多角化・高度化を図り、農業経営の改善を図る。	八島 治		株式会社三輪山勝製麺	奈良県	奈良市
H25年2月	干し柿と梅エキスの高品質ブランド新商品、高付加価値商品の開発・販売事業	自家生産の柿(ドライフルーツ・スイーツ)および梅(ソフトカプセルタイプ梅エキス)の高付加価値の新商品開発・販売により、他産地との競争力アップと生産農家の収益を確保、経営の安定化を図る。加工用の柿や梅の原料はそれぞれ生での販売分を新規の加工用に振り分け原料確保を行う。新商品産直販売は生活クラブ(東京)パルシステム(首都圏)コープ近畿を中心に全国の生協の既存の販売ルートを通じて販売を行う。	農業生産法人 有限会社王隠堂農園			奈良県	五條市
H25年2月	新たな蒟蒻芋栽培とその蒟蒻芋を活用した加工・販売事業	「蒟蒻芋」の栽培と多様な「こんにやく」の商品開発加工を行い「のどか村特産こんにやく」としてブランド化し、製品をのどか村名物として店頭で販売するほか、朝市・産直市・給食材料などに納品、更には新たな販路開拓を行なうことにより、収益の増加を図る。	株式会社農業公園信貴山のどか村			奈良県	生駒郡三郷町

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H25年2月	原木椎茸を利用した加工・販売事業	原木椎茸の香り風味を活かした椎茸加工商品(ごはんの素・佃煮)の開発・生産を行うことにより、椎茸の利益率を高めて、経営の効率化を図ると共に販売先のコープの組合員への椎茸商品でより健康でおいしい商品を提供する。	岡本 隆志			奈良県	吉野郡 吉野町
H25年2月	林業の施業過程で出来る除伐・林地残材・枝葉・材木の端材の有効活用を行う新商品開発事業	育林施業で発生する除伐・林地残材・枝葉などの廃材を有効活用するため、木材チップ加工と天然おが屑ひき粉として発酵肥料や酵素風呂の材料として販売し、育林途上で出来る廃材から付加価値のある商品を創造することにより、収益を確保し経営の安定化と吉野林業の活性化を図る。	中神木材 代表中井 章太			奈良県	吉野郡 吉野町
H25年2月	ナタ豆を利用した新商品開発	ナタ豆茶の製造工程ででる粉末を活用して、ナタ豆クッキーを開発・販売し、所得向上を図る。	島村 保廣			和歌山県	橋本市
H25年2月	家鴨肉の醤油漬け商品の加工・販売事業	肥育した家鴨(と体)を自らの施設にて製造した加工品(ロース肉・モモ肉・湯浅醤油漬け家鴨ロース)を、消費者への直接販売を含めた新たな販売ルートに販売することによって、経営の多角化・高度化をおこない経営改善を図る。	太田養鶏場太田 斉			和歌山県	有田郡 湯浅町
H25年2月	自社の梅を用いたオーダーメイド梅干しセットの製造販売事業	梅干しの2次加工を自社で行い、梅の生産から梅干しの最終製品まで、一貫製造を自社で行う。梅干しの味はお客様の要望に合わせてようにし、要望に合う調味液を自社でブレンドして梅干しを生産・出荷する。また、新たな販路としてインターネット、及び当社の人脈を活用して東京への営業を進め、売上高と収益を向上を図る。	農業生産法人 株式会社紀州梅香			和歌山県	日高郡 みなべ町
H25年3月	ハスの実および実粉を使った加工品の開発・製造および販売事業	新事業としてハスの実および実粉を使った加工品(茶・飴・パスタ・パスタソース・ケーキ・クッキー・ごはんの素・化粧品)を製造し、新たな販売ルートを構築することによって、季節的変動の大きい売上げを平準化し経営の安定と多角化を図る。	株式会社杜若園芸			京都府	城陽市
H25年5月	「京の木こりの知恵」を活用して山を守り、山への感謝を形にする事業	京都の山で育った木をつかって「お棺」を製造し、「北山杉」のよさをわかってもらえる京都において葬儀社や家族葬業者にむけて販路開拓を行う。これにより、木の良さやぬくもりを伝え木材需要を喚起し、経営の向上を図り、京都の山と木を守っていく。	井口木材井口 和司			京都府	京都市
H25年5月	ニンニクとフルーツガーリックを利用した商品の加工・販売事業	地域の特産品として多くの農家がニンニク生産に取り組むことができるように、フルーツガーリック(一次加工品)やペースト(二次加工品)等の商品開発を行い、国内外への販路開拓に取り組む。ニンニクは鳥獣被害を受けにくいので、たばこ栽培に変わって規模を拡大し、周辺農家も含めた所得向上に取り組む。	株式会社フルーツガーリック			京都府	京丹後市
H25年5月	煎茶の粉末を材料にしたピザ生地粉と、ほうじ茶を材料としたドレッシングの開発・製造・販売	加工用で使用する茶葉に合うように栽培方法を工夫し、露地栽培で収穫した二番茶の煎茶を粉末加工し、それを混ぜ合わせた「煎茶入りのピザ生地粉」を商品開発する。また、ほうじ茶を使った「ほうじ茶ドレッシング」を開発し、農産物販売所・スーパー・レストラン等に販売するほか、ホームページを使ってインターネット販売を進める。	植田 修			京都府	相楽郡 和束町
H25年5月	京都産の特別栽培で安心な農産物を用いた乾燥食品の製造・販売事業	耕作地を拡大して野菜の生産を増やし、にんじん、ごぼう、聖護院ダイコン、ねぎ、大根葉、万願寺とうがらし、トマト、大麦、かぼちゃ、玉ねぎを乾燥させ、乾燥野菜として開発し、実需者に直接販売し経営の向上を図る。	有限会社誠武農園			京都府	与謝郡 与謝野町
H25年5月	水茄子等を利用したジャム等への加工・販売	泉州特産の水茄子や小松菜を活用し、水茄子塩麹漬け・からし漬け及びジャム、浅漬けを商品開発し、飲食店及びネットショップなど新たな販売ルートを構築する。泉州野菜の素晴らしさを発信し、農園の信頼度を高め、市場価格に左右されないで安定した農業経営を図る。	川崎農園			大阪府	貝塚市
H25年5月	ぶどうや柿などの果物の加工品の生産・販売事業	果樹園の規模拡大を進めるとともに、ぶどうや柿などの果物でジュースやジェラート、柿チップスなどの加工品を開発する。規格外品も無駄なく有効活用できるよう加工事業を行い、収益性の向上、地域の雇用の増加を図り、農業経営の改善を目指す。	株式会社田中ぶどう園			大阪府	河内長野市
H25年5月	自家栽培野菜を材料としたカット野菜、野菜サラダ、漬物の製造販売	玉ねぎ、きゅうり、トマトなどの野菜を材料として、カット野菜、野菜サラダ、漬物を製造し、直売所やスーパー等への販売を行うことで利益率を向上させ、会社経営の基盤を築く。	合同会社ゆたか農園			大阪府	泉南市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H25年5月	自家栽培小麦100%の粉を使用したパンの製造販売および食育を取り入れた見学施設運営	自家栽培小麦100%の粉を使用したパンの製造販売、および、小麦栽培から製粉・パン製造・販売までの一連の工程を地元小学校に食育の場として受け入れを始めとして、見学・体験できる店舗施設の運営により、安全・安心な食品を求める消費者への訴求力を高めて他のパン製造者・販売店舗との差別化を行う。	合同会社小麦生活			兵庫県	神戸市
H25年5月	神戸産フルーツを活用した果樹農家ならではの加工品づくり・販売事業	神戸産フルーツを原材料とした梨や桃のゼリーで、商品1個あたりに1個以上の果実を使用したものを開発・販売を行う。 果実の使用手法としては、ペーストやシロップ漬け等の1次加工をして保存し、それらを用いた果肉入りゼリーの周年加工を目指す。	松下 勇人(甘果園)			兵庫県	神戸市
H25年5月	有機野菜の規格外品及び合鴨を活用した加工品の開発及び販売事業	有機野菜の栽培に取り組み、新商品として有機野菜のカット野菜、規格外品を活用した乾燥野菜の加工品を開発・販売を行う。 合鴨についても、自社で燻製やギフト商品を開発・販売を行う。	花岡農恵園			兵庫県	洲本市
H25年5月	自社生産の果実を利用した加工商品の開発・販売事業	自社で栽培したマンゴーやイチゴ、イチジク等の果実を利用したケーキ・アイスクリーム・クッキーの商品開発を行う。 加工施設及び販売施設を整備し、自社で生産から加工・販売まで取り組むことにより、農業の多角化、高度化を図り、農業経営の改善・収益拡大を行う。	株式会社ダイツウ			兵庫県	加古川市
H25年5月	野菜果実の加工・販売施設の設置による生産物の利用拡大と販売促進	自園で生産された農産物にてジャム加工食品の開発、販売を行い、規格外品や直売所で完売できなかった生産物の有効利用を図る。 観光園の来客者を対象にした販売施設を設け、経営の多角化・高度化により経営の改善を図る。	谷 井 啓 人			兵庫県	三木市
H25年5月	自家生産の米を使った加工食品(もち)の製造販売事業	うるち米及びもち米の販路拡大のため、インターネット販売を行う。 加工施設を整備して、もちの製造・販売に取り組み、経営の多角化・安定化を図る。	有限会社丸井農場			兵庫県	加西市
H25年5月	丹波の農産物を活用した加工商品の開発・製造・販売	生産する農産物を加工し、直販・インターネット販売を行うことによって、農産物の付加価値を向上させ、農業経営を改善を行う。 米を用いた餅と丹波黒、黒千石を用いた、黒千石茶、黒豆きな粉及び乾燥野菜(大根、にんじん、トマト、椎茸、ナス、ピーマン、柿、ゴーヤ、キャベツ、ほうれん草、小松菜)を製造・販売を行う。	丹波ブリッジファーム			兵庫県	丹波市
H25年5月	自社農産物を活用した淡路島産オリジナル商品の開発・販売事業	玉葱、密柑とともにレモン及びトマトの栽培を開始し、開発する新商品(スープ・ソース・アイスキャンディー等)においてもフルーツ玉ねぎを活用することで商品の付加価値化、ブランド化を進めていく。 加工施設を整備し、自社で加工生産に取り組むことで、経営の多角化・高度化を図り、売上拡大並びに収益改善を目指す。	株式会社善太			兵庫県	南あわじ市
H25年5月	自社栽培の淡路島たまねぎを原料としたむぎ淡路島たまねぎ真空パック等の加工販売事業	自社栽培の淡路島たまねぎを原材料として、個人向けのむぎ淡路島たまねぎ真空パックとドライたまねぎを、自社で加工・販売を行う。 販路を拡大し生産規模の拡大を目指す。	株式会社池上			兵庫県	淡路市
H25年5月	園芸栽培を行い身障者とシルバーを活かした花の栽培・加工・販売事業	アートカラーリングフラワーを製造し販売する。 切花・しきびの直売及びインターネット販売。 近隣農村のシルバー雇用及び身障者に園芸農業といった分野の雇用を創出により、地域の活性化に繋げる。	さくら合同会社			兵庫県	加古郡播磨町
H25年5月	繁殖肥育一貫経営による但馬牛の精肉加工と直売	但馬地域で自ら繁殖肥育一貫経営で育てた但馬牛を、観光客への土産用及び食材用として地元旅館に供給するとともに、観光地である城崎温泉の老舗旅館の一角で、直売所を併設した精肉加工施設を整備し、顔の見える直接販売を行う。	株式会社上田畜産			兵庫県	美方郡香美町
H25年5月	合鴨肉とアイガモ米を利用した商品開発・製造販売事業	自家生産したアイガモ米と自家生産無農薬大豆で作った自社加工味噌をベースに地域生産物野菜(玉ねぎ、にんにくなど)を使用した無添加の焼き肉の味噌たれの加工を行う。 ・アイガモ肉を使用した餃子の開発・販売 ・アイガモ米もち米によるおかきの開発・販売	農事組合法人アイガモの谷口			兵庫県	美方郡新温泉町
H25年5月	古代桃の生産と加工商品開発および販売事業	古代桃のコンポートを研究開発し、スイーツの材料として洋菓子店やカフェレストラン、ホテルなどへ業務用販売を行う。 また、奈良県が推進する「記紀・万葉プロジェクト」ともあいまった古代桃を契機に歴史文化の掘り起こしと地元の活性化につなげる。	治田 紀美子			奈良県	橿原市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H25年5月	ぶなしめじの付加価値加工商品の開発とその販売事業	生ぶなしめじを活かして、ぶなしめじせんべいやぶなしめじチップス、乾燥ぶなしめじなどの付加価値の高い加工商品の開発に取り組み、経営の安定化をめざす。	株式会社山本きのご園			奈良県	吉野郡吉野町
H25年5月	規格外キュウリの漬物およびアボガド・ホワイトサボテの新アイスクリームの開発及び販路開拓事業	キュウリやアボガド、ホワイトサボテの規格外品を有効活用して、キュウリの漬物（浅漬け・粕漬け・佃煮）やアボガド、ホワイトサボテのアイスクリームの製造に取り組むことで、収益の向上を図る。	橋爪農園橋爪 道夫			和歌山県	海南市
H25年5月	ゆの里ファームの玉葱大根等の野菜や果物の加工販売事業	ゆの里ファームで生産した野菜を使用して、玉葱ドレッシングや大根ビール酵母漬け、水菜酵母漬け、イチゴジャム、トマトジャムの開発・販売を行い、付加価値を取り込むことにより農業経営の改善を図る。	株式会社重岡			和歌山県	橋本市
H25年5月	平核無柿の規格外品を使用したカット柿の商品開発と商品のブランド化・販売事業	平核無柿の規格外品を使用してカット加工商品を開発し、年間を通じた販売先を確保し、事業の安定化を図る。	株式会社ふれあい農業振興協会			和歌山県	橋本市
H25年5月	麴を使った魚の粕漬け加工食品の開発及び販売事業	利用率の低い雑魚、規格外水揚げ魚を利用して平成25年より串本町内にて、水揚げ魚の高付加価値化を目的として、多岐にわたる麴調味料を使い“粕漬けファストフッシュ”（レトルト及び真空パック）を生産し、新たな市場開拓を行う。	丸八水産有限会社			和歌山県	東牟婁郡串本町
H25年6月	柏原の地域資源×独自のぶどう栽培技術×ワイン醸造技術を活用した商品の加工・販売事業	柏原の特産品であるデラウェアぶどうを原料として、ワイン、ノンアルコールワイン、ぶどう葉茶等の商品開発を行う。歴史のあるぶどう畑の景観を守り、魅力溢れる歩く町として観光化し集客を図る。	カタシモワインフード株式会社			大阪府	柏原市
H25年6月	地域の農産物ニンジンを活用した加工品（野菜ドレッシング）の開発と販売事業	自社で生産しているニンジン、酒米、バジル等を原料にしたニンジンドレッシング、日本酒、ジェノベーゼソース等の新商品を開発・販売する。 地元企業と商品の共同開発を行い、新たなビジネスモデルの構築と地域活性化を図り、雇用の創出と経営基盤の強化を目指す。	農業生産法人株式会社Teams			兵庫県	豊岡市
H25年6月	和歌山県みなべ町の特産物である南高梅を利用した梅酒の開発販売事業	みなべ町の特産物である南高梅をたっぷり使った、「梅農家だからできる贅沢梅酒」をコンセプトとして梅酒製造を行い、出来上がった梅酒は自ら小売店や飲食店、消費者へ直販して収益を改善させる。	森川 元樹			和歌山県	日高郡みなべ町
H25年10月	「ブルーベリー」を利用した加工品の開発販売	会員が生産したブルーベリーを用いて、新たな加工品としてブルーベリージュース、ブルーベリーかき氷、ブルーベリーティー、ドライブルーベリーの開発および販売を行い、ブルーベリーを通じて新たな「涼」と「味」を提供することにより、需要を創出し、経営改善につなげる。	上野川宮農組合ブルーベリー部会宮ベリー			滋賀県	甲賀市
H25年10月	自家農園で生産した果樹（ブドウ、いちじく）を利用した加工・販売事業	当園果実の「生のおいしさ」をそのまま封じ込め、幼児からお年寄りまで安心して食べてもらえる「ブドウゼリー、イチジクゼリー」の商品開発・販売及び「ブドウ」、「イチジク」を乾燥、粉末にした「甲賀産 ブドウティー、イチジクティー」の商品開発・販売を行い、売上の向上を図る。	なかお農園中尾 久			滋賀県	甲賀市
H25年10月	もち米を活用した米菓子、米食品等及び自社加工ポテトチップスによる経営の改善	自社で生産した日本晴は、すし米として持ち帰り寿司チェーンへ直売する。もち米については、もち粉、あられ、ちまき、棒状米菓子及びお茶漬け米食品を開発し、自社直売施設、生協及びスーパー等で販売する。 また、県内においてポテトチップスメーカー向けに栽培されている品種（こがね丸、トヨシロ）を自社で生産し、ポテトチップスに加工し、自社直売施設やスーパー・百貨店の催事で販売する等、経営の多角化により収益の向上を図る。	農業生産法人まるごとファーム株式会社			滋賀県	甲賀市
H25年10月	自社で生産した野菜（安納芋・自然薯・かぼちゃ）を利用した商品の加工（ジャム・ソース等）、販売事業	現在栽培している安納芋、自然薯の生産を新たに農地の利用権設定により、2倍に拡大するとともに、それらを原材料とするジャム、ソース（ペースト）、粉末、ピクルス、ドレッシング等の新たな加工品開発を行い、百貨店や大手スーパー等に販売することにより、経営の改善を図る。	農業生産法人株式会社マックスファーム			滋賀県	甲賀市
H25年10月	自社生産の農産物を利用した、直売及び加工食品の開発・販売事業	新たに小麦、オウミモイチャゴ、オニグルミ、フェイジョアを栽培し、パン、ジャム、ビュレ、クッキー等の開発・販売を行い高付加価値化を目指す。 米は、無農薬・有機栽培を新たに開始し、通信販売やネット販売を行い、所得の向上と雇用の拡大を図る。	農業生産法人株式会社あぐりきっず			滋賀県	東近江市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H25年10月	多品種の旬野菜を販売及び菊芋茶・黒豆茶・黒にんにくサプリ等を加工・販売	自社で生産したキウイモ、黒豆、にんにくをお茶やサプリメント等に加工して健康食品分野に特化した加工品の加工・販売促進を行い、事業の多角化を行い、経営の発展を図る。	株式会社ベジフォレ			京都府	京都市
H25年10月	京野菜「堀川ごぼう」を使うごぼう茶の加工販売	自社で生産するブランド力がある京野菜「堀川ごぼう」をごぼう茶に加工し販売する。 この取組を軸に、生鮮野菜に留まらない総合的な事業展開による農業経営の向上を目指す。	株式会社修彌			京都府	京都市
H25年10月	碾茶における新商品開発と新たな機械刈り碾茶の展開	新事業として自農園の茶を使った「碾茶のティーバッグ」や更に海外で需要が見込まれる「フレーバーティー」「抹茶チョコレート」を商品化し、製造する。これらは、今後充実させて行く予定であるインターネットでの販路を中心に販売し、経営の改善につなげる。 また、海外展示会への出展を通じ、ニーズを調査し、海外での販売も検討していく。	株式会社孫右エ門			京都府	城陽市
H25年10月	米麴の生産販売	自社で生産する低農薬栽培米を用いて米麴を製造し、地元の味噌造りや塩麴造りの消費者や既存農産物の販売ルート先を通じて直接販売を行い、事業の多角化による農業経営の体質強化を図る。	有限会社あつがるふぁーむ			京都府	与謝郡 与謝野町
H25年10月	八尾市の特産品「紅たで」を利用した「紅たでシロップ」、「紅たで飲料」等の加工及び開発	自ら生産した紅たでを使用し、紅たで特有の赤い色と独特な辛味を生かしたシロップやジュース等を開発し、加工・販売を行い、経営の改善を図る。	筒井 正雄			大阪府	八尾市
H25年10月	食品リサイクル肥料で栽培した野菜を原料とした袋詰めベビーリーフ、野菜サラダの製造販売事業	新たに栽培を行うベビーリーフはニーズが高く、大きな需要があることから、栽培施設内に自動包装機などの加工室を整備し、袋詰めベビーリーフの効率的な製造を行い、生協へ販売する。 更にベビーリーフの生産を拡大し、自社で栽培するトマトやきゅうり等と一緒に野菜サラダを開発し、経営の安定と改善を図る。	株式会社いずみエコロジーファーム			大阪府	和泉市
H25年10月	イタリアン野菜をペースト加工し、冷凍スープにして販売する事業	自社が生産するイタリアン野菜(カリフラワー・ロマネスコ、チコリー、バジル、イタリアンパセリ・ジャイアント、エシャロット、ズッキーニ等)を一旦ペースト状に加工して冷凍保存を行い、野菜ペーストを利用した中食用冷凍イタリアン野菜スープの商品開発を地域の料理店と行い、販売することにより、経営の多角化を図り、所得の向上を目指す。	株式会社RingUp			兵庫県	神戸市
H25年10月	神戸牛牧場で育った安全でおいしい牛肉と加工品の製造・販売事業	自社牧場で肥育した牛を地域内の直売所で消費者に直接販売する。特に肉専用牛として肥育された牛肉は、肉本来の甘味と旨味を持っており、地域の方に国産牛肉をもっと身近に感じてもらい、消費向上を担いたい。牧場では但馬牛の肥育も行っており、贈答用の需要にも対応する。また、コロッケ、メンチカツ、ハンバーグなどの惣菜の製造・販売も行い、自社牧場のブランド化と所得の向上を図る。	株式会社神戸牛牧場			兵庫県	神戸市
H25年10月	有機唐辛子の有機一味唐辛子と有機ミニトマトの有機ドライミニトマト事業	自社で有機栽培された慣行栽培よりも辛みが強くまた希少性も高い有機唐辛子を乾燥、粉末化した有機一味唐辛子として売り出す。 また、有機ミニトマトは生果でもミニドライトマトでも市場ニーズが高いことから、冬場のニーズに応えるため、有機ミニドライトマトを製造し、通年での事業を創出し、経営の安定化を図る。	株式会社ナチュラリズム			兵庫県	神戸市
H25年10月	コウノトリ育む農法に準じた稲作と生姜・ニンニク等を活用する生産・加工・販売	稲作は、「コウノトリ育む農法」に準じた栽培を行い、ブランド化と直売所やネット販売等による直接販売を行う。 あわせて、生姜の生産に積極的に取り組み、生姜を加工した高い付加価値商品の開発、販売を行うとともに、耕作放棄地の有効利用を図るため、薬草・ニンニクなど新作物の研究と本物志向食品の開発を進め、商品ので差別化による経営の改善を図る。	こうのとりの夢ファーム株式会社			兵庫県	豊岡市
H25年10月	丹波地方特産の黒大豆の規格外品を活用したそばの製造販売、調理販売	自家栽培した黒大豆をそばに練り込むことで、黒大豆の香ばしい香りとそばの味わいを生かした生麺を製造し、袋詰めにして販売するとともに、飲食施設を設けて調理販売し、経営の多角化による経営の改善を図る。	株式会社馬場農園			兵庫県	篠山市
H25年10月	淡路産小麦を活用した洋菓子・スイーツの開発と販路開拓	自社農場にて有機肥料を用いた特別栽培による小麦及びサツマイモの生産に着手し、これらの自社栽培した農産物を用いた付加価値の高い新商品として「淡路島ショートケーキ」「淡路島ロールケーキ」「淡路島パイ」「淡路島クッキー」「淡路島スィートポテト」を開発・販売を行い、経営の改善を図る。	有限会社たかた			兵庫県	淡路市
H25年10月	自社農園で栽培した淡路島産果実を利用した加工品の開発と観光農園・農家カフェによる提供・販売	自社農園でイチゴ、メロン、ブルーベリー、トマト、パッションフルーツ、ホウズキ、木イチゴの果実栽培に取り組みとともに、これらの果実を活用したジャムやシロップ等の新商品を開発する。 自社農園を観光農園として整備し、観光農園の運営と移動式販売車を活用したカフェを併設して、果実の摘み取り販売及び加工品の提供・販売に取り組むことで、農業経営の多角化、高度化を図り、収益拡大を目指す。	山田屋農園山田 修平			兵庫県	淡路市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H25年10月	乳酸菌を散布して栽培した、季節野菜の高付加価値販売	乳酸菌を利用した自社栽培の野菜を用いて、人参・辛味大根ジュース、ドレッシング、干し芋の加工・販売を行う。 加工施設を自社で整備することにより、事業の多角化、高度化を図り、農業経営の改善と収益の拡大を進める。	株式会社博農			兵庫県	たつの市
H25年10月	但馬牛の繁殖肥育一貫経営による但馬牛の精肉加工と直売	自社で繁殖肥育一貫経営で育てた美方但馬牛を精肉加工し、直営店舗で販売するとともに、焼肉店との契約販売及びインターネット販売を行い、経営の改善を図る。	美方ファーム株式会社			兵庫県	美方郡 香美町
H25年10月	新冷凍技術により鮮度を保持したほたるいか等の海産物加工・販売事業	魚価の変動が大きい、ほたるいか、はたはた、そでいか等を新冷凍技術であるプロトン凍結を行うことで解凍時も水揚げ直後とほぼ同等の鮮度を保持した商品として加工し、通年供給を行う体制を構築するとともに、消費者に通販等の直販を行い、組合員の所得向上につなげる。	浜坂漁業協同組合			兵庫県	美方郡 新温泉町
H25年10月	花壇苗、野菜苗の直売所の設置	自ら生産した野菜苗、花壇苗の販売を主軸に直売所を設置し、春期は野菜苗の販売を中心に、花壇苗については周年販売できるようにして、経営の多角化を図り、農業経営に付加価値を取り込むことで、農業経営の改善を図る。	松井農園松井 源文			奈良県	大和郡 山市
H25年10月	新規に大和橘・小豆・小麦の栽培と販売、その加工商品開発と販売および直売所事業	日本におけるミカン栽培発祥の地、穴師においてその原種とされる「大和橘」の復元並びに栽培と商品開発を行い産地化を目指す。具体的には耕作放棄地の活用で三輪山、山の辺の道の景観を活かして大和橘と小麦、小豆を新規に生産するとともに、加工品として、大和橘ポン酢、おはぎ・善哉・どら焼等の加工品を製造販売を行い、経営の改善を図る。	合同会社かむなびの郷			奈良県	桜井市
H25年10月	牛乳・乳製品等の洋菓子・加工商品の開発と販売事業	自社の牛乳・乳製品を活用して付加価値の高い菓子・加工食品（プリン、洋菓子等）の開発を行い、経営の多角化・事業拡大を図り、経営安定化を目指す。	株式会社奥村酪農			奈良県	葛城市
H25年10月	加工品「冷凍ミンチニンニク」「皮むき玉葱」の製造・販売	専用の機械設備を導入し、自社で生産したニンニク、玉葱を活用し、取引先の要望を踏まえた加工品である「冷凍ミンチニンニク」「皮むき玉葱」の製造と販売を進め、農業経営の多角化、高度化を図り、所得の向上を目指す。	農業生産法人 株式会社鎌田ファーム			奈良県	磯城郡 田原本町
H25年10月	地域の特産品である梅、柿、さんしょ、ヤマブキ及び野菜などを利用した商品の加工・販売事業	組合員が生産する地域の特産品である梅、柿、山椒、ヤマブキ及び野菜（ホウレン草、青ねぎ等）などを利用した梅ジャムや干し柿、佃煮等の商品を開発・生産し、既存販路への販売を拡大するとともに、新たな販売先を開拓することで、経営の多角化・高度化をはかり、組合員生産者の生産物の取り扱いを拡大する。	農事組合法人 農民連・奈良産直センター			奈良県	高市郡 明日香村
H25年10月	果肉入りミカンジュース及び陳皮みかんパウダーの開発と販路拡大事業	早和果樹園の持つ商品群はこだわりが強く、高級ブランド品として付加価値が高く、高価格帯となっていることから、自社で生産するみかんを用いたデイリーユースの価格帯向け商品であるみかん果肉入り「つぶつぶみかんジュース」を開発し、大学生協やスーパー、コンビニ等へ販売する。	株式会社早和果樹園			和歌山県	有田市
H25年10月	粉末ジャバラ及びジャバラ果皮の砂糖煮の製造開発及び販路開拓事業	近隣の加工施設を利用して、自社で生産するジャバラを用いた加工品開発を自ら行い、その加工施設で加工原料用粉ジャバラとジャバラ果皮の砂糖煮の製造を行う。お客様の要望に応えられる研究開発と製造体制を整え、お客様の要望に応えられるジャバラ加工業者である事をPRし、加工業者向け販売やネット販売に取り組み売上拡大を目指す。	紀伊路屋長谷 光浩			和歌山県	有田郡 広川町
H25年10月	新たなイノブタによるハム・ソーセージの製造開発及び新市場開拓事業	イノブタの品種改良に取り組み、繁殖力を強化させて、生育頭数を増加させる。品種改良を行ったイノブタを利用し、ハムやソーセージを開発し、大手高級スーパーや百貨店で、常時取り扱いが可能な生産量を確保しつつ、お客様が気軽に購入しやすい価格で販売することにより、新たな市場開拓とイノブタの認知度向上を目標とする。	株式会社イブファーム			和歌山県	西牟婁郡 すさみ町
H25年11月	古の香りを 世界へ ー京都・北山よりー	所有する山林で伐採した杉の葉を集積し、製造した精油をアロマオイルとして、京北産北山杉のブランド力を活用し、アロマテラピスト等へ直接販売を行う。 杉精油製造時の燃料に間伐材を利用するなど、全ての原材料を現地で調達する環境にやさしい、地域循環型の6次産業化に取り組むことにより、事業の多角化と所得の向上を図る。	株式会社K・Kファーム			京都府	京都市
H25年11月	大阪府柏原市の特産品「柏原ぶどう」を利用したワインの開発及び製造販売	自社農園で栽培するワイン用ブドウを原料に、自社ブランドのワイン商品の開発・醸造を行い、経営する料理店やワインショップを中心に販売を行う。 ワイン用ブドウを栽培する柏原市近隣の遊休農地を利用し、栽培を拡大させ、経営の多角化と遊休農地の有効活用を図り、雇用の拡大を目指す。	株式会社パピーユ			大阪府	大阪市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H26年2月	琵琶湖産コイ・フナ類を利用した加工・販売事業	琵琶湖産魚介類のうち、特にこれまで低利用であったコイやフナ類を利用した練り物等の加工品を新たに開発するとともに、主に県内と近隣県の飲食店や土産物店向けに新たな販売ルートを構築し、経営の多角化と組合員の所得向上を図る。	大津漁業生産組合			滋賀県	大津市
H26年2月	近江牛の高品質生産および流通技術の導入による輸出事業	自社生産の牛肉について、美味しさを大きく左右するオレイン酸の数値が計測・確認できる体制と、より品質の高い牛肉を生産するための飼料体系を構築し、収益の向上を図るとともに、新たに東南アジア及び東アジアの富裕層を狙った輸出に取り組む、雇用の創出と経営の安定を目指す。	株式会社千成亭ファーム			滋賀県	近江八幡市
H26年2月	組合員が生産した農産物（茶・野菜）を利用した商品の加工事業および販売事業	農産物本来の香りや味のよさ、本物の色など、五感に訴える商品をひとりでも多くの消費者へ届けるべく、組合員が生産した茶および野菜を使った新たな加工品を開発し、積極的に販売することにより、組合員の所得の向上につなげ、地域農業の活性化をめざす。	甲賀農業協同組合			滋賀県	甲賀市
H26年2月	自家生乳を使ったピザ・パン・焼き菓子の開発、販売事業	直売施設での飲食、テイクアウト用商品として、自家生乳と地元野菜を活用した「石窯ピザ」を開発する。 また、急速凍結したピザを真空包装することで販売期限の延長を図るとともに、手軽に食べられる商品として、近隣の農業観光施設での契約販売を行う。	有限会社古株牧場			滋賀県	蒲生郡竜王町
H26年2月	当農園野菜および果実（イチゴ、メロン、隼人うり、ピーツ、レモン）を利用した加工・販売事業	自社栽培のイチゴ、メロン、隼人うり、ピーツ、レモンなどを活かして新製品の開発と販売の拡大に取り組み、収益の増加を図る。 具体的には、イチゴパンやイチゴまんじゅう、レモンケーキ、ピーツパン、隼人うりやメロンの漬物（粕漬）などの新製品を開発し、販売先と雇用の拡大を図る。	株式会社ラチーノ農園			滋賀県	愛知郡愛荘町
H26年2月	米、ブルーベリー等自社農産物の加工品開発と販売事業	直売所兼加工施設を整備し、愛知川の伏流水で育てた近江米のおにぎりや、ブルーベリーのソフトクリームの加工・販売、野菜の直売や味噌汁・惣菜などへの加工・販売などを行う事により、経営の多角化と所得の向上、雇用の拡大を図る。	株式会社カネク			滋賀県	愛知郡愛荘町
H26年2月	とよ坊かぼちゃんの新商品開発と販売事業	とよ坊かぼちゃんは、糖度が高く皮が柔らかいが、他のかぼちゃと比較すると腐敗が早いため、迅速な加工と冷凍保存により通年販売ができるよう、とよ坊かぼちゃんペーストを開発し、販路の開拓を行うことで、経営の多角化と所得の向上、雇用の拡大を図る。	とよさと特産物振興協議会			滋賀県	犬上郡豊郷町
H26年2月	糯米および大豆を利用した加工・販売事業	集落内で栽培された果物や野菜等を活用した大福餅と、大豆を使った惣菜の商品開発・製造を行うとともに、「道の駅せせらぎの里こうら」を中心に販売を行い、法人の売上増加と地域農業の活性化を図る。	農事組合法人ファームかなや			滋賀県	犬上郡甲良町
H26年2月	竹の再利用ネットワーク事業（竹炭・竹粉・竹チップ及び森林残材チップの製造・販売）	京都乙訓地区を中心に、タケノコ畑の伐採した親竹などの未利用の竹を活用した新たな事業を展開する。 具体的には、竹炭・竹粉・竹チップの製造・販売を行うことにより、タケノコ畑の保全とタケノコ産地の維持拡大及び収益の改善を図る。	京都中央農業協同組合			京都府	長岡京市
H26年2月	市場ニーズに合わせた京野菜、京都産野菜の加工品の開発、加工・販売の事業	地域の生産物であるみず菜、九条ねぎ、万願寺とうがらし、鹿ヶ谷かぼちゃ、金時にんじん等の京野菜を加工したおかき、チップス等の商品を開発・製造するとともに、生産物と加工品の新たな販売ルートの構築により、商品の付加価値を高め、経営の更なる安定をはかり、所得の向上、雇用の拡大を図る。	株式会社かね正アグリシステム			京都府	京丹後市
H26年2月	和東紅茶と和東ウーロン茶の開発・加工・販売	一番茶や秋芽（秋に出る新芽）を使ったブランド品として「和東紅茶」と「和東ウーロン茶」の開発・加工を行い、ホテル・喫茶店等に直接販売する。 秋芽は、発酵に適した性質を持つことから、品質の高い紅茶・ウーロン茶の商品化をめざす。	株式会社和東紅茶			京都府	相楽郡和束町
H26年2月	自社運営のアロマ・ハーブ教室と連動したハーブの加工・直接販売事業	大阪産のハーブによるドライハーブ、ハーブティ、ハーブソープ等のアロマ・ハーブ関連商品を開発・生産するとともに、ハーブ教室を運営することで近隣の高所得者層を顧客化し、安定した需要と高い収益性を確保を図る。	株式会社北摂アグリフード			大阪府	大阪市
H26年2月	船上入札及び未利用魚の販売、並びに飲食店経営による漁協及び組合員の所得向上	岸和田港湾内に新設される入札場（仮称：大阪府鰯巾着網漁業協同組合共販・直売場。）を活用した船上入札の実施や、入札場に隣接する小売施設での“イナゴ、シラス、真いわし、真アジ、その他鮮魚”の販売、併設する飲食施設での“シラスくぎ煮丼、海鮮丼、お勧め定食、ランチ”の提供を行うことで、経営の多角化と所得の向上、雇用の拡大を図る。	大阪府鰯巾着網漁業協同組合			大阪府	岸和田市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H26年2月	間伐竹材を活用した竹チップ堆肥の製造・販売事業	筍を生産する際に出る間伐竹材及び地域の里山保全活動で出る間伐竹材を原料に、竹チップ堆肥を製造・販売するとともに、竹チップ堆肥を既存事業の野菜生産に使用し、既存事業の収益を増加させる。 野菜生産での竹チップ堆肥の効果をデータ化し新規事業の販路拡大に活用するなど、新規事業と既存事業が関係することで相互に収益が増加していく仕組みを作り、経営の安定化を図る。	株式会社穂谷自然農園			大阪府	枚方市
H26年2月	みかんの一次加工（ペースト・粉）企画販売とみかんペーストを使用したオリジナル商品の開発	B級・C級のみかんを、一次加工品であるみかんペースト・粉末にすることで無駄なく利用し、収益の拡大を図るとともに、和泉みかんのブランド化を目指す。 また、みかんパウダーの開発及びみかんペーストを利用したみかンドレッシング・アンパン・みかんクロワッサンを商品化することで、直売所で販売される商品の差別化を図る。	農業法人 有限会社いずみの里			大阪府	和泉市
H26年2月	自家栽培ゴーヤを天日に干し、それを利用した商品の加工・販売事業	自家栽培のゴーヤを天日に干し、酢などの調味料で加工してゴーヤ飯として食べられる商品を開発する。 開発した新商品は、既存の販売ルートを活用しつつ、ゴーヤを生で食すことが苦手な消費者へ普及活動を行うことで、販路の拡大及び農業経営の改善を図る。	ピカリなごみの会			兵庫県	神戸市
H26年2月	姫路市産の米と野菜を使用したイタリア伝統食品の加工品製造及び販売事業	姫路市産の自社栽培の米と野菜を利用したイタリア伝統食品の加工品製造及び販売を行うことで、経営の多角化を図り、所得の向上と雇用の拡大を図る。 具体的には、自社栽培の米を製粉した米粉と野菜を利用した新商品として「ラビオリ」「トルテリーニ」「タリアテッレ」を製造するとともに、自社の直売所やインターネット等での販売やイタリアレストランへの卸販売を行う。	小川農園株式会社			兵庫県	姫路市
H26年2月	地域特産物であるたまねぎ、レタス、白菜、キャベツ、ブロッコリーの加工用野菜を利用した新商品の開発と販売事業	全国的なブランドである淡路の玉ねぎ、レタスを中心に、当産地の主要農産物である白菜、キャベツ、ブロッコリーを利用して、新たな特産品となる付加価値を高めた新商品を開発・販売する。 具体的には、野菜漬物、野菜ペーパー、野菜スナック、缶詰、化粧品、健康補助食品、野菜飲料、野菜焼酎の開発と、新たな販売ルートの確立に取り組むことで、収益性の向上・安定化を図るとともに、生産農家への利益還元を目指す。	あわじ島農業協同組合			兵庫県	南あわじ市
H26年2月	マダイ・ハマチなどの養殖魚を活用したレストランメニュー・土産物の開発・提供・販売	フルシーズン提供できる新たなサービスとして、自社で養殖したマダイ、ハマチ・ブリ、カンパチ、シマアジ、インダイを利用したレストランメニューや調理体験、土産物の開発を行い、観光客に提供・販売することで、経営の多角化と売上の拡大、所得の向上を図る。	山形屋水産株式会社			兵庫県	南あわじ市
H26年2月	自社で特別栽培方法によるビワ及びイチジクの栽培の導入と、それらの果実を活用した新商品の開発と販路開拓	有機肥料を使用したビワ、イチジクの特別栽培に取り組むとともに、これらを活用した新商品（ゼリー、ジャム、ケーキ、クッキー、大福等）の開発や、展示会・商談会への参加による新たな販路の開拓に取り組む。 事業開始3年目には自社で加工施設を整備し、量産体制を確立することで、経営の多角化及び売上拡大、収益の改善を図る。	有限会社くろだ			兵庫県	淡路市
H26年2月	山陰沖で漁獲される鮮魚の高鮮度化商品の加工・販売事業	山陰沖で水揚げされた「アジ」、「ハマチ」、「ブリ」、「シロイカ」のうち、ほとんど値が付かない小さなサイズの魚を加工・販売し、会員の漁業経営の改善につなげ、経営の安定化を図る。	しばやま美味魚会 (しばやまおいしいさかない)			兵庫県	美方郡 香美町
H26年2月	耕作放棄地等の活用によるよもぎなどの野菜を生産から乾燥・粉末までを一貫加工・販売事業	よもぎ・におい菖蒲・青紫蘇・ほうれん草など健康食品の素材を休耕田等に植え付け・収穫し、乾燥・粉末に加工してサプリメント等の原料として販売することで、所得の向上と雇用の拡大を図る。	株式会社健康野菜の宇陀農園			奈良県	宇陀市
H26年2月	地域の特産物ブルーベリーと米を用いた加工品開発と新たな販売ルートの構築	地域特産のブルーベリーと米を用いた商品の開発・加工と新たな販売ルートを確立することにより、収益の増加と雇用を創出し、地域を活性化を図る。 具体的には、ブルーベリーは洋菓子、和菓子などに使用できるソースやジャム、ジュースに加工し、洋菓子店や和菓子店などに販売するとともに、米は米粉などに加工してパン用などとしてブルーベリーと一緒に販売するなど、付加価値を取り込み、収益を上げていくことで、農業経営の改善を図る。	有限会社アグリ			奈良県	宇陀市
H26年2月	ミカンシロップ「クラダシロップ」の新商品開発及び販路開拓事業	自社栽培のミカンのうち、規格外品をミカンシロップに加工する。糖度と粘度を高めたシロップとして「クラダシロップ」と名づけ、食品加工業者や一般消費者向けに販売する。一級品のミカンは現状通り販売を行い、規格外品をミカンシロップの形態で加工・販売することで新たな収益源とし、増収・増益を図る。	わかやまマルシン園新田 豊起			和歌山県	海南市
H26年2月	特産品の柿を利用した新商品の開発について	自社栽培の柿のうち、B・C級品をアイスクリームに加工することで青果を有効活用し、収益の拡大と一心農園のブランド化を目指す。	一心農園元家 秀詞			和歌山県	伊都郡 九度山町
H26年2月	地域の特産である温州ミカン及び八朔並びに遊休農地で栽培したトマト及びダイコンのドライ商品の加工・販売事業	自社栽培の温州ミカン及び八朔をドライフルーツに加工する。また、高齢化により維持管理が困難となった農地を借り受け、温州ミカン園の規模拡大を図るとともに、樹園地以外の遊休農地には野菜類(トマト、大根等)を作付けし、生産した野菜類をドライベジタブルに加工する。それらの青果及び新商品を卸売販売する事により、地域の核となる農業経営をめざす。	農業生産法人 株式会社Citrus			和歌山県	有田郡 有田川町

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H26年2月	カワバタファームの想いを広げる、万能ネギソース及びネギの堅焼き煎餅の商品化事業	廃棄ロスとなっているネギ及び新たに作付けするニンニクを原料に万能ネギソースやネギの堅焼き煎餅を開発する。 自社生産の農産物(ネギ、ニンニク等)の販売に併せて、万能ネギソース及びネギの堅焼き煎餅をお客様に提案し、自社の想いである「自然を大切に作る心」を広く社会に伝えることにより、収益の向上を図る。	カワバタファーム川端 泰良			和歌山県	日高郡印南町
H26年2月	有機栽培南高梅によるJAS有機梅干し及び梅酒並びに有機栽培小麦によるJAS有機小麦粉の商品化事業	JAS有機の認証を得ている自社生産の南高梅と小麦を原材料に、JAS有機梅干し及び梅酒、JAS有機小麦粉の製造、販売を行う。有機栽培農産物を用いた商品のブランドを創出することにより、売上高及び収益の向上を目指すとともに、地場産業の底上げを図る。	農業生産法人 有限会社紀州高田果園			和歌山県	日高郡みなべ町
H26年5月	自社栽培の小松菜とほうれん草を利用した商品の加工・販売事業及び通販による直売事業	自社で生産する小松菜、ほうれん草を新たな商品として、小松菜ドレッシング及びほうれん草ペーストの開発を行うことで自社農産物の付加価値を高め、ブランド化を図ることで、農業経営の更なる改善を目指す。 また、ECサイト及び自社ホームページでの新たな販売ルートを構築する。	株式会社横江ファーム			滋賀県	草津市
H26年5月	地域農産物の乾燥粉末の開発及び乾燥粉末を活用したジェラート及びスイーツの加工・販売事業	構成員の生産するトマト、ブルーベリー、カボチャ等を乾燥機械導入により乾燥チップ及び乾燥粉末として新商品化する。 また、乾燥粉末をジェラートやクッキーなどのスイーツに混入し新商品化して、バラエティー豊富な品揃えに組織の更なる発展を目指す。 これらの取組により、農家の生産された農産物の利用方法、販売量を増やし、農家の所得向上につなげるとともに、雇用拡大、経営発展を図る。	一般財団法人 愛の田園振興公社			滋賀県	東近江市
H26年5月	自家栽培の米・大豆・小豆を利用した新たなスイーツ・ジャムの製造と販売事業	自家栽培の米・大豆・小豆などを利用した小豆粉、玄米クッキー小豆味、豆乳プリン小豆味、豆乳ジャムの開発により地域ブランド化を計り所得の向上と雇用の拡大を目指す。 具体的には、製造に必要な加工設備の整備・新たな販路の開拓を行い、動物性食品を使用せず付加価値を高めた商品により、経営の安定を図る。	あいしょうアグリ廣嶋 久平			滋賀県	愛荘町
H26年5月	大阪・能勢から生み出す年間を通した旬野菜の漬け物及びハーブの生産加工販売事業	自身が生産したキャベツ・ジャガイモ・玉ねぎ等を年間を通して、旬野菜数種類の漬け物ミックスと、ドライハーブミックスを製造・販売する体制を確立することにより農業経営の更なる発展を目指す。 具体的には、大阪市内のマルシェ(直売所)等に年間を通して出店し、消費者への直接販売による利益確保と、連携飲食店等への卸し展開を行い販売量の拡大を図る。	べじたぶるぱーく植田 歩			大阪府	能勢町
H26年5月	当牧場の新開発赤身肉によるレトルトカレー、コロツケ、メンチカツ、ハンバーグの「能勢黒若牛」ブランディング事業	自身が飼育する牛を脂っこなく肉の味が楽しめるように、能勢黒牛の肥育方法を改善し、黒毛和種の若齢で健康に育った美味しい赤身を新規に開発することにより農業経営の更なる発展を目指す。 具体的には、赤身中心の新たな肉を用いて新商品開発・枝肉出荷・精肉販売を行い、「能勢黒若牛」と銘打ってあっさりとした肉に対する消費者の需要を取り込むことでブランド化を図る。	中植牧場中植 昭典			大阪府	能勢町
H26年5月	NPO法人生産の野菜を利用した漬物加工と生産物の販路拡大	自社が生産する姫人参、姫大根・ナス・姫キュウリ・キュウリを漬物(ピクルス含む)に加工・販売することにより利用用途の拡大と規格外品の有効活用を行う。 具体的には、生鮮の新たなレストランに向けての需要開拓と地元高齢者所帯を対象に野菜や漬物等加工品の宅配サービス事業を展開することによる事業の多角化及び所得の向上と雇用の拡大を図る。	特定非営利活動法人アゲイン			兵庫県	神戸市
H26年5月	家島周辺海域で漁獲したボラ(卵巣)を用いたカラスミの自家製造、販売事業	自身が漁獲したボラを市場出荷していたが、その一部を独自で漁獲からカラスミの製造(加工生産)、販売までを一貫して行う新たな事業を進め収益向上を図る。 具体的には、家島周辺海域のボラの最漁期(カラスミの原料となる上質な卵巣が獲れる)だけの操業に限定する。カラスミは長期間冷凍保存できる加工品であるため、通年で加工が可能である。女性や若者など地域住民の雇用を漁閑期に創出する。	清広水産			兵庫県	姫路市
H26年5月	丹波地域の特産“たんば産ポーク”を利用した加工商品の開発・販売	当社が養豚し生産する「たんば産ポーク」を活用し、新商品として市場で安定した需要が見込める加工品の開発と新たな販売ルートを構築することにより、経営の更なる発展を目指す。 具体的には、5年後までに養豚飼育数を1,000頭まで拡大させるとともに、新たに加工施設及び直販所の整備を行い、需要拡大を図る。	株式会社おかだ			兵庫県	相生市
H26年5月	兵庫南農業協同組合管内の特産物を利用した商品の加工と販売事業	組合員が生産する特産物(トマト、スイートコーン、メロン)を使った「トマトのまるごとゼリー」、「トマトのアイス」、「トマトサラダ」、「スイートコーンプリン」、「メロンシャーベット」等の加工商品等の開発・生産によって販売量を拡大させる。 本事業により、直売所における生産物の売れ残り品の付加価値を高め、通年で販売出来る商品を増大させることで直売所の魅力の向上と組合員の経営の改善と地域農業の発展を目指す。	兵庫南農業協同組合			兵庫県	加古川市
H26年5月	丹波ささやま産の農産物を活用した加工商品の開発・製造・販売事業	営農組合が生産する赤じゃが・米・黒大豆・野生梨を用いて加工食品を開発製造販売し、農業経営の改善を図る。 具体的には、「米麺アイスクリーム」、「赤じゃがアイスクリーム」、「赤じゃがケーキ」、「黒大豆ケーキ」をOEM生産し、「黒大豆みそ」、「野生梨ジャム」は自社生産する。直売所や都市間交流で直売を行う。	農事組合法人 真南条営農組合			兵庫県	篠山市
H26年5月	地域自社ブランドを目指す高糖度トマトの栽培とそれを原材料とする加工品の開発販売	自社のアグリ事業部が生産するトマトを「無添加トマトジュース」、「トマトジャム」、「トマトアイス・トマトジェラート」などを随時商品開発・製造することにより農業経営の更なる発展を目指す。 農産品の「生産・集荷・加工・販売」の一貫した体制を構築し、直売・インターネット販売することにより、収益の向上、雇用の拡大等に繋げ、地域の活性化を図る。	八鹿鉄工株式会社			兵庫県	養父市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H26年5月	養父市の地域資源『朝倉さんしょ』を利用した加工製品の開発及び加工販売	自ら栽培する『朝倉さんしょ』を原料として、さんしょう粉や市内で製造された塩を混ぜたさんしょう塩、家庭で佃煮に使用するさんしょう煮（半製品：塩漬け等）の新商品開発や販売を行うことで付加価値を高め、農業経営の更なる改善を目指す。 また、新たな販売ルートを構築することにより、経営の多角化を図り、所得の向上を図る。	おのやま庭園小野山 政幸			兵庫県	養父市
H26年5月	薬草の栽培と薬草野菜の加工商品開発と販売事業	自身が栽培する大和とうき・三島柴胡・芍薬・ゲンノショウコを活用した新商品の開発・生産を行い、所得の向上と農業経営の更なる発展を目指す。 具体的には、「大和とうきグミ」、「大和とうきサイダー」はOEMで委託生産を行い、直売所や土産店で販売を行う。薬草野菜（葉、茎）を使った乾燥薬湯セットや薬草野菜粉末商品は生産と乾燥までを自家で行い、粉末加工・薬湯セットはOEMで委託生産を行い、奈良県業務課の指導を受け、直売所や土産店で販売を行う。	大和薬草株式会社			奈良県	葛城市
H26年5月	自社のアユを原材料にしたアユ唐揚げ及びアユ刺身の製造販売事業	当社が養殖したアユを原材料に「アユ唐揚げ」及び「アユ刺身」を開発し、国内販売及び海外輸出販売に取り組み、事業を多角化し、所得の向上を図り、経営の更なる発展を目指す。 具体的には、開発する「アユ唐揚げ」及び「アユ刺身」は、当社直営の百貨店内の店舗で販売する。また、海外展開も行い、アユの美味しさを世界に広める。	有限会社可吉			和歌山県	有田市
H26年5月	熊野米を原材料とした新規加工食品の開発及び販路開拓事業	当社が栽培した熊野米を活用した新商品の開発、生産を行い、事業を多角化し、農業経営の更なる発展を目指す。 具体的には、「あられ」、「米パン」、「ジェラート」を開発し・販売することにより、規格外の米からも売上高を得ることで、収益向上を図る。	株式会社たがみ			和歌山県	田辺市
H26年5月	規格外トマト及びミズナスを用いたドライベジタブル開発及び販売事業	自ら栽培したトマト及びミズナスを活用した新商品の開発・生産を行い、事業を多角化・所得の向上を図り、農業経営の更なる発展を目指す。 具体的には、規格外品を、「ドライトマト」及び「ドライミズナス」にOEM生産する。これらの加工品を自らの販路へ流通させ、規格外のトマト及びミズナスを秀品と同程度の収益性にまで高める。	蓬臺 雅吾			和歌山県	紀の川市
H26年5月	養殖本鮪に係る流通業者向けの新商品開発及び販路開拓事業	自社で養殖している鮪で、末端流通が可能な養殖本鮪加工品（冷凍柵及び冷凍タタキ）を開発し、卸売販売を行う。そのために、冷凍柵及び冷凍タタキの製造に必要な加工設備を整備し、本鮪の養殖生産から加工品の卸売販売まで一貫して当社が行う。 本事業により、当社の本鮪加工品の付加価値が高まり流通業者へ直接販売することで経営の更なる発展を目指す。	串本食品株式会社			和歌山県	串本町
H26年6月	自社栽培のハーブや果物を用いたエッセンシャルオイル(精油)製造、地域の天然植物を用いた健康茶の製造販売	当社が栽培する「バラ、ラベンダー、メリッサ、山葵、ヨモギ、すぎな、ゆず」を用いて精油を製造し化粧品会社に卸売りする。また精油を活用した石鹸も製造し販売することで農業経営の更なる発展を目指す。 また、ヨモギやすぎなを使用した健康茶も併せて製造販売する等自社生産物を活用し加工する。	有限会社グリーンパパ			兵庫県	香美町
H26年8月	養殖垂直統合体による包括的マーケティングプロジェクト	全国各地の鮪(ブリ)の養殖漁業者が種苗改良育成技術を持つ大学発ベンチャー企業とともに、新たな加工技術や海外に販路を持つパートナーと連携し、鮪を中心とした養殖魚をフィレ加工系、国内外に販売していく事業	株式会社食緑			和歌山県	新宮市
H26年9月	淡路島産玉ねぎを主体とした地場野菜の、低菌高風味などの差別化乾燥野菜加工事業	淡路島の生産者が、パートナー事業者のノウハウ・販路を活用し、淡路島産原料を中心とした国産乾燥野菜（玉ねぎ等）の製造・販売を行うことで、淡路島産野菜等の販売拡大及び付加価値向上、地元農業の振興を目指す事業	株式会社特産野菜ネット			兵庫県	南あわじ市
H26年10月	地元で水揚げされた魚介類を原材料に用いたバーガーの開発・販売事業	低未利用魚（スズキ、ヒイカ、ウシノシタ、タチウオ）をハンバーガーの原材料に使用することで付加価値をつけて販売することによる組合員の所得向上と食育事業を展開し、魚介類の消費向上を図る。 販売に当たっては、地域イベント及びSNS等を活用して、出島の知名度向上と出島の水産物の需要拡大および販売単価向上につなげるべく、ブランド化を目指す。	堺市出島漁業協同組合			大阪府	堺市
H26年10月	自家栽培農産物を原材料に用いたイタリアンジェラートの開発および首都圏への販路拡大	とうもろこし、にんじん、トマトを使用したジェラートの商品開発を行う。口当たりの良いイタリアンジェラートを製造できるシェフを協業先として確保したうえで、「とうもろこしジェラート」を商品開発し、さらに「にんじんジェラート」や「トマトジェラート」も加え、知名度向上と収入の安定化を目指す。 さらに、知名度向上効果を利用し、こだわりのオリジナルブランド野菜の新たな販売ルート構築により経営規模の拡大による生産性向上と農業経営の改善を図る。	梁守 壮太			大阪府	箕面市
H26年10月	地元豊能町での自社栽培大豆を使用した大豆加工品拡充と豊能ブランド化事業	自社生産の大豆を使用した、新商品（豆乳ジェラート、豆腐ベーグル、豆乳チーズ、豆乳プリン、豆乳スフレケーキ等）を開発・販売することにより、経営体質の強化を図り、雇用創出・ITの積極活用等を行う。 また、地域を大豆産地とすることを目指す。	山口食品株式会社			大阪府	豊能郡豊能町
H26年10月	丹波但馬の酪農業発展につなげる種々の地域特産品の開発・加工・販売	製造・販売を農業協同組合より株式会社に移すことで意思決定が早くなり、特産品の開発・製造・販売がスピーディーになる。 丹但酪農の組合員の生乳を牛乳に加工し、これを販売するとともに、この牛乳を原料とする各種ヨーグルト等の付加価値の高い種々の商品を開発・加工し、地域特産品として販売する。 具体的な商品としては種々の容量・パッケージの牛乳、低温殺菌牛乳、各種ヨーグルト、甘酒乳飲料、丹波野菜のヨーグルト漬け物等を展開し、自社の経営の安定と酪農家経営の改善・発展を目指す。	丹波乳業株式会社			兵庫県	丹波市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H26年10月	淡路島特産野菜の栽培拡大と一次加工品の開発及び直販事業	生産者3名による法人化により、付加価値のある農業を目指す。 具体的には、自社が生産する玉ねぎとレタスを新たにインターネットや地域スーパー。直販所、学校等の給食施設への直販事業に取り組む。また、カット野菜等の市場のニーズに合った一次加工を行い地域スーパーや食品加工事業者への販売にも着手する。このため、農産物の冷蔵保管出荷施設及び加工機器を導入し、農業経営の多角化・高度化を図り、収益の拡大を目指す。	株式会社A＆H			兵庫県	南あわじ市
H26年10月	子育て世代の親子が好むイチゴ・じゃがいも・サツマイモを利用した調理・加工・販売事業	自社が生産する安納芋、じゃがいも、イチゴ、さとうきびを使用した商品開発・販売を行う。具体的には、フレンチフライ、冷凍焼芋、冷凍苺混合苺ソースフリージングパックを観光施設及び遊園地の来場者をターゲットに新たな販売ルートを拡大とりピーターの獲得を目指す。また、次世代農業者である若年層の積極的雇用を図る。	株式会社わさび			兵庫県	加東市
H26年10月	柿の輸出販売と、ソフトタイプの柿ドライフルーツの開発・販売の推進	現在、柿の生産とハードタイプの柿ドライフルーツを生産しているが、柿の輸出とソフトタイプの柿ドライフルーツの開発・販売・輸出を行う。具体的には、柿の冷蔵真空パックをカンボジア・ベトナム・タイ及びその周辺諸国に販売する。また、青果でB級品等を市場で人気のあるソフトタイプのドライフルーツに加工することで、収益の向上を図る。	株式会社柳澤果樹園			奈良県	五條市
H26年10月	加工品「黒豆の微細粉末」の製造と販売	当社と宇陀地区黒大豆生産部会が生産する黒大豆については、黒大豆が機能性食品として認知されていることから、微細な粉末に加工シパンや麺類等に練りこむ用途への販売やお茶として販売する。粉末にすることで、販売期間の長期化及び下位階級の高付加価値化も可能となり、雇用の創出や新たな販路の開拓により所得の向上を図る。	農業法人 エコ・グリーン・ウダ株式会社			奈良県	宇陀市
H26年10月	あらかわの桃による桃ジュース及び桃ジャムの新商品開発及び販路開拓事業	桃の顧客から加工品の要望を受け、取り組みを行うにあたり法人化を行った。当法人を構成する3名の桃農家が生産した桃(あらかわの桃)を新商品として桃ジュース及び桃ジャムの開発・製造・販売に取り組む。 桃を加工品(桃ジュース、桃ジャム)として付加価値を付け、当社の直売所以外に百貨店等へ流通させることで、当法人の桃を収益の柱として経営の安定・向上を図る。	株式会社八旗農園			和歌山県	紀の川市
H26年12月	組合員が生産した水稲新品種「みずかがみ」を用いた日本酒の加工・販売	組合員が生産・収穫した米(品種:みずかがみ)を原材料とする日本酒を地域の酒造メーカーと連携することで商品開発し、新たな販売ルートを構築することによって「みずかがみ」の高付加価値化及び地域特産品化に繋げる。併せて、本取組により、当JAの経営の多角化・高度化を目指すと共に、組合員の所得向上及び地産地消の推進を図る。	レーク大津農業協同組合			滋賀県	大津市
H27年2月	イチゴ・大豆・もち粉(米粉)及びブロックリーを活用した加工・販売事業	自身が生産したイチゴの規格外品を利用し、いちご大福やソース、ジュース及びソフトクリームなどの加工・製造に取り組むほか、ブロックリーシフォンケーキの開発・製造にも取り組み、安定した顧客の確保や新たな販路拡大に取り組む、経営の多角化、所得向上及び雇用の拡大を図ります。	横田 圭弘			滋賀県	長浜市
H27年2月	こだわりのお米、大豆、麦を使ったボン菓子製造・販売事業。	自身の生産する米の中からボン菓子に合った品種を選ぶ。また今まで業者に出荷していた規格外米もボン菓子にする。 大豆や麦についてもボン菓子に加工し販売。色の変化、味の変化を楽しんでもらえるよう品種、砂糖衣を変える。 これらの商品を黒壁AMISUまた百匠屋HPでの販売をすることにより経営の多角化を図り、所得の向上、地域の雇用の拡大を目指す。	百匠屋清水 大輔			滋賀県	長浜市
H27年2月	自社生産ねぎを活用した「乾燥キザミねぎ」の加工販売事業	自社生産する青果販売用のねぎ、キザミねぎの生産・販売に加え、過剰生産分のねぎを乾燥加工することで保存性と付加価値を高めた「乾燥キザミねぎ」の商品開発し、現在の販売ルート及び新たな販路を確保することにより、相場に影響されない加工品を安定的に周年供給し、売上げの向上と経営安定を図る。 また、現在、輸入原材料を使用した乾燥ねぎが主流の中、国産にこだわり安全に配慮した新商品を製造・販売することで、国産ねぎの新たな需要開拓を目指し、経営の多角化や雇用の拡大を目指す。	株式会社アグリケーション			滋賀県	草津市
H27年2月	生ごみ堆肥を使用して自社生産したトマトのジュース加工および販売事業	自社生産するトマトを地域の生ごみから生産した堆肥を使って栽培し、青果や加工品を地域住民に還元することで、完全な地産地消の取組を目指します。 具体的には、規格外品のトマトを使用したトマトジュースを製造・販売することで、トマトの有効活用を図り、併せて、地域住民に自社生産農作物やその加工品をアピールし、消費して頂くため、移動販売等を行ない販売収益の向上を目指す。	株式会社 水ロテクノス			滋賀県	甲賀市
H27年2月	自家生乳の加工による牛乳の販売事業	自社において乳脂肪に特徴があるジャージー種乳牛5頭を新たに飼育し、現状は行っていないジャージー牛乳の販売を行う。 販売経路は自社既存店舗での直販はもちろんのこと、ジェラート販売にて獲得している販売経路を有効に活用するとともに既存の取引先への安定した販売を進め、所得向上および雇用の拡大を図る。	有限会社 池田牧場			滋賀県	東近江市
H27年2月	農業化学肥料不使用栽培酒米並びに自然発酵無臭植物性粉殻堆肥の生産及び加工	従来の慣行栽培から農業化学肥料不使用栽培を行い、付加価値のある酒米栽培を目指し高価格での販売に繋げる。 また、廃棄物(焼却)である酒米の粉殻を自然発酵させた無臭の植物性堆肥(以下「自然発酵無臭植物性粉殻堆肥」という。)を開発・製造することにより、副産物も付加価値を高めた自然循環型の酒米栽培に取り組むことで所得向上と経営安定を図る。	大石食品株式会社			京都府	亀岡市
H27年2月	長期肥育特殊鶏(150日鶏)の生産により、味わいを向上させた鶏の加工・販売事業	自社独自の育成方法による長期肥育特殊鶏を、顧客からのオーダーメイドを受け、その生産ならびに屠畜解体・加工、パッケージングまでを一貫して取り組むことで、差別化を求める顧客ニーズを捉え、特色ある鶏肉の生産・加工による個別の対応を行うことで、規模の拡大とは異なる方向で収益の向上を図る。	岡山フードサービス株式会社			大阪府	大阪市住吉区

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H27年2月	地域特産品である落及び水茄子を用いた新商品開発及び販路開拓事業	当JA管内の生産者が生産する農産物を加工・販売する。具体的には、大阪府の試験機関と連携して、色合いの優れた落の水煮を開発する。また、水茄子に関しては水茄子の液漬け及び水茄子カレーを新たに開発する。 新たに開発された商品は当JAの直売所、食品加工業者、飲食店等への販売、さらには給食への導入による地産地消や食育活動に利用していただけるよう自治体へ提案等することにより落及び水茄子生産者の収益を拡大を目指す。	大阪泉州農業協同組合			大阪府	泉佐野市
H27年2月	自家栽培の泉州水なすの加工品新規開発とその販売事業	自家栽培している水なすの新たな加工・販売を行う。現状の水なすぬか漬けは、賞味期間が短く、販路拡大のためは日持ちする商品開発が急務であり、付加価値面では地域特産の水なす浅漬けの味を残す等、更なる利便性と味を追求する新規商品の開発を行い泉州ブランドの高揚を目指す。 具体的には本格的な伝統製法のぬか漬けを家庭で漬けられるセット商品の開発で、水なす浅漬けファンを国内外へ広め販路を拡大し付加価値を高め経営基盤の安定を図る。	草竹農園 草竹義和			大阪府	阪南市
H27年2月	安心安全ブランドの農産物を用いた家庭用パック野菜の加工・販売	自社生産するキャベツ、ネギ、大根、白菜、レタス、ニンジンを使用し、新商品としてエコファームブランドのサラダ用・調理用のカット野菜や、ポイル蒸し野菜のパック商品の開発を行うとともに、貯蔵冷蔵施設の整備及び加工機器の導入により自社で加工製造体制を確立させ、農業経営の多角化・高度化、収益改善を目指す。	株式会社エコファーム			兵庫県	神戸市 西区
H27年2月	自社農園の野菜を提供する飲食店の設立と加工品の開発事業	自社生産した野菜、米を直接消費者に提供できる農園レストランと惣菜調理のための加工場の整備を行う。 農園レストランでは、収穫されたばかりの新鮮野菜をメインに使ったメニューを提供し、併設した加工場では、安心安全な野菜を使った惣菜レシピを開発し、地元姫路で働く女性たちへ向けて、加工品の販売と青果の販売を行う。 農地の規模拡大や農作物に付加価値を付けて販売することにより、規格外作物や廃棄作物の減少を図ることにより収益増加、雇用の拡大を図る。	永井産業株式会社			兵庫県	姫路市
H27年2月	ぶどう農家の農家カフェと規格外の果実を活用して加工品の製造販売	自家生産したぶどうを中心とした果実の販売量を増やすとともに規格外果実を利用したぶどうソース、ドライ果実、ぶどうアイスクリーム、スイーツ等の商品開発・販売を行う。これらの新商品は、ぶどうそのものの味を活かしたこだわりの商品の製造を目指す。 これら土産品として新商品を販売することで、新たな客層へのPRを行う。また、新たにオープンしたカフェで若い女性や観光客に喜ばれるぶどうソースやドライ果実を利用したメニューの提供により、直売所の稼働期間を12月まで延長し、収益の向上を図る。	田中農園 代表 田中秀幸			兵庫県	豊岡市
H27年2月	野菜・果物及びその加工品の製造・販売による経営基盤の確立	地域の後継者養成並びに魅力ある農業を目指すため、野菜果物等の栽培（桃、ニンニク、スイートコーン、黒大豆、かぼちゃ）を行うと共に、加工・販売施設を設置し、味噌（黒大豆）、ジャム（苺・桃）、白菜（漬物）加工品の製造を行い、経営の多角化・高度化を図り、農業経営に付加価値をとりこむことで、地域の活性化を図り、直売所とインターネット販売並びに委託販売を実施することでゆとりある農業経営を目指す。	農事組合法人あびき			兵庫県	加西市
H27年2月	野菜(長大根・さつまいも・トマト)や果物(イチゴ等)を利用した加工・販売事業。	自家生産する長大根やさつまいもを用いた乾燥パック商品やトマトのゼリー商品及び果樹、ブドウ・イチゴのジャム加工商品を開発し、地産地消による直売所を開設することにより、経営の多角化・高度化図り、農業経営に付加価値を取り込むことで、農業経営の改善を図る。	株式会社ツトムファーム			兵庫県	篠山市
H27年2月	大豆の味噌生産・カット野菜の生産等の高付加価値化事業	自社栽培のもち米、とうもろこし、キャベツ、きゅうり、ミニトマト、ペピーリーフ等を餅、冷凍保存(とうもろこし)、カット野菜、味噌等に加工し販売する。 入り口(生産)から出口(販売)まで6次産業化を図りながら小さなエリアから徐々に輪を広げることによって会社の運営を発展させ、所得の向上を図り、若手就農者の雇用拡大を目指す。	株式会社たつのアグリ			兵庫県	たつの市
H27年2月	付加価値トマトの新規栽培とトマト加工商品の開発とその販売事業	自家生産するトマトを既存のトマトジュースの他にケチャップ、ドレッシング、トマトジャム、乾燥トマト、トマトスープなどを大垣農園トマト商品を事業コアとして開発販売を行う。 具体的計画では27年度に加工用のトマトの導入と商品開発及びマーケティングを行い、事業組織を法人化し加工施設を整備し一定の加工品製造確保と販売を開始して、収益構造の改善を図る。	大垣 光宏			奈良県	大和郡 山市
H27年2月	大和伝統野菜及びザーサイとキクラゲを用いた加工品の開発と新たな販売方法に取組む事業	取引先様用の自家栽培野菜を使った加工品開発と販売に取り組み収益向上を目指します。具体的には、大和伝統野菜「紫とうがらし」をピューレ化した1次加工品の新たな活用方法を模索し販売に繋げる。 また、ピューレを使った加工品こんにやくの商品化や取引先飲食店(中華料理店)からの要望である「搾菜」及び冬季のキクラゲ栽培に取組むことにより、経営の改善を図る。	山浦 康二	釜谷 泰成 大澤 洋道		奈良県	宇陀郡 曽爾村
H27年2月	冷凍軟弱野菜の開発による年間を通した軟弱野菜の安定供給体制の整備事業	自社構成員が生産する野菜(ミズナ、小松菜、ほうれん草)を冷凍軟弱野菜として新たに開発し、青果出荷できない時期は冷凍野菜を販売する事で軟弱野菜の安定供給を目指す。 具体的には、冷凍軟弱野菜は青果を洗浄及びカットの後、冷凍保存を行い、食品事業者に直販を行う。その結果、市場の相場に関係なく一定の価格で通年出荷が可能という付加価値を取り込むことで、収益力向上を図る。	マルヒロフーズ株式会社			奈良県	北葛城郡 広陵町
H27年2月	地域特産物「鮎」を活用した新商品開発による自社ブランドの活性化	自社生産の鮎の生魚販売及び新製品開発も低調で、十津川深瀬全体での売上減を招いている。 そこで、従来の和風加工品だけにとどまらず、コンフィチュールや燻製などの洋風の加工品を開発し、新しい顧客層を開拓し売上増を目指す。	有限会社十津川深瀬			奈良県	吉野郡 十津川村
H27年2月	紀州南高梅を利用した梅加工品の開発及び販売事業	当社が生産した梅を用いて、おしゃぶり干し梅、甘露梅、梅ジャム、洋酒入り梅グーラツセ、梅シロップ、梅ジュースの開発を行う。それらの梅加工品を流通業者等への卸売り及び当社の通信販売等で販売する。梅栽培から加工品製造まで全てを当社が手掛けているという、「顔の見える梅加工品」を訴求し、梅経営の収益を向上させる。	株式会社ふみこ農園			和歌山県	有田郡 有田川町

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H27年2月	塩分ゼロの梅干しを用いた新商品開発及び販路開拓事業	当事業では当社が製造した塩分ゼロの梅干し及び栽培した紫蘇を用いて、梅ジュレ、1粒入り南高梅ジュレ、梅ジュース、紫蘇梅ジュレ、1粒入り紫蘇南高梅ジュレ、紫蘇梅ジュースの開発・製造を行う。 新商品は、健康志向の高い方向けに、塩分を抑えつつ、梅の栄養成分を手軽に摂取できることをPRし、当社の通信販売及びスーパー、百貨店へ卸売販売し、当社の梅経営の収益を向上を目指す。	株式会社佐々木農園			和歌山県	日高郡みなべ町
H27年3月	水稻副産物の粃殻を加工し燃料化、販売する事業	自社生産する米の副産物である粃殻を粉碎後、固形燃料化させる機械「グラインドミル」を導入し、固形燃料「モミガライト」に加工、販売する。具体的には、これまでは無償提供や廃棄を行っていた粃殻を加工し、米の販売ルートを利用を含め近隣の薪ストーブ利用者への販売をおこなう。将来的には、行政やNPO、教育機関などを巻き込み情報発信し販路を拡大することで所得の向上とバイオマス燃料の普及を図る。	株式会社丹波西山			京都府	綾部市
H27年3月	地域の特産品であるイチジク等を利用した加工・販売事業	組合構成員が旬彩蔵書写に出荷するイチジク、さつまいも、プチヴェールを主たる原材料とする加工商品の開発を行い、旬彩蔵書写にて加工した商品を全旬彩蔵7店舗の販売ルートを中心に販売する。新規開発の加工品を販売することにより魅力ある農産直売所として集客拡大を図り、地域組合員の所得向上を図る。	兵庫西農業協同組合			兵庫県	姫路市
H27年4月	和歌山県紀南地区産水産物の仕入・加工・販売事業	和歌山県の漁業者団体が、パートナーの販路等を活用して、和歌山県南部産の魚類(クロマグロ)、海藻(ひじき)等の加工・販売と、規格外魚の鮮魚パックとしての販売により、原材料の付加価値向上と販路拡大を目指す事業	くしもと両濱株式会社			和歌山県	串本町
H27年5月	「黒豆で元気一発増進プロジェクト」の実現を目指す加工生産事業	自社で生産する米、麦、大豆の作付面積を拡大するとともに、「黒豆で元気一発増進プロジェクト」を実施する。 プロジェクトは、黒豆茶、黒豆ウーロン茶、黒豆プリン、味噌、煮豆、コロッケや弁当等の加工をすることにより、農産物の付加価値を高め、組合員及び地域全体の所得向上を目指す。 また、女性組合員のライフスタイルに合わせた労働の場を提供することにより、地域の活性化を図り、地域農業の変革と発展を図る。	農事組合法人つづらファーム			滋賀県	彦根市
H27年5月	自社生産したオリジナル食用バラの販売・加工事業	当社は、これまでの観賞用バラに特化した生産体制を見直し、安全性に配慮した加工原料として使用可能な食用バラの生産を開始する。 当社オリジナル品種のバラの中から、食用や加工に向く品種を選び、新たな販売方式として、食用と風呂(入浴)用として販売する。さらに、この食用バラを原料とするバラジャムと飲用ローズウォーターの開発を行う。 これらの取組により、当社の経営の多角化及び安定の向上を図り、さらなる売上・所得の向上と規模拡大による雇用の拡大を目指す。	株式会社Rose Universe			滋賀県	守山市
H27年5月	自家生産茶葉を使用した緑茶ビュレの開発・販路拡大事業	自家生産する茶の持つ機能性成分を体に取り込む有望な手段として、米や大豆などで既に実用化されているビュレ化技術を応用し、緑茶ビュレの製品化を目指す。 また、製品に含まれる機能性成分の含有量等に関する情報を整理し、情報発信することで、新たな販路拡大に繋げていく。 なお、この緑茶ビュレの開発・販売により、今までにない安定した販売ルートを確認し、茶業経営の多角化による経営改善・安定化を図る。	前野 利在			滋賀県	甲賀市
H27年5月	自社生産の近江牛を活用した料理メニュー開発と直営レストランによる直接販売	自社生産する和牛は、「近江牛の伝統」を意識した良食味の牛づくりを追求している。今後、更なる経営改善を図るには、顧客からの感想をダイレクトに聞くことが不可欠と感じており、農家レストランという新たな業態に参入することで、経営改善や、新たな販売拠点の整備による新規顧客の獲得で、収益の向上と雇用の増大を図る。 また、地元農家と連携して、地元で生産された野菜や「近江米」を活用した料理メニュー開発により付加価値を創出し、これら産地情報等をお客様に伝達できるレストランを目指す。	農業生産法人 大吉畜産株式会社		大吉商店株式会社	滋賀県	高島市
H27年5月	自家栽培の原木椎茸を利用した菓子(おしゃぶり椎茸)、うどんの製造販売	近年、椎茸は需要の低迷に加え、安い外国産(特に中国産)が市場に出回り、椎茸生産者にとっては利益が上がらず厳しい状況である。 自家栽培の原木椎茸を利用した従来の加工品に加え、新商品である、おしゃぶり椎茸、椎茸うどんの開発・製造に着手するとともに、従来の販売ルートを通じて販売を行う。 また、椎茸栽培の後継者を育成して持続可能な事業の展開をはかり、農林業経営の改善・安定を目指す。	能勢茸屋本舗馬場 規子			大阪府	能勢町
H27年5月	金水のめぐみによる未利用野菜を用いた商品の開発・製造・販売	構成員農家が生産した農産物(キャベツ、玉ねぎ)を加工委託により業務用の「カットキャベツ」「皮むき玉ねぎ」に加工して、飲食事業者等に販売する。 また、餅及び漬物(キャベツ・白菜・ナス・きゅうり)を加工委託して販売し、サツマイモは、直売所等にて焼き芋にして販売する。 加工品は、生鮮の販売状況に応じて早期に加工原料にまわすことで、鮮度の高い加工品を製造・販売することで、収益の向上を図る。	金水のめぐみ			兵庫県	三木市
H27年10月	井上農園のお米を利用したグルテンフリー米麺の開発・販売事業	自ら生産したお米を利用したグルテンフリー米麺の開発・販売を行う。具体的には、3大アレルギーともいわれる小麦成分を全く含まない精米100%で作る半生麺で、小麦アレルギーを持つ人でも食べられる麺を販売する。 自身の子も乳児の頃から小麦アレルギーを発症し、グルテンフリーの食材を選んで購入していた経験があることから、グルテンフリー米麺を小麦アレルギーを持つ乳幼児とその母という新たな販売市場を開拓し、現在、収益の主となっている有機野菜の売上向上にもつなげ、農業経営の改善を図る。	井上農園井上 陽平			兵庫県	丹波市
H27年10月	淡路島キンセンカ(カレンデュラ)のドライ加工・販売事業	自ら生産するキンセンカを無農薬で栽培し、手摘み花びらを乾燥させることによりキンセンカのドライ加工及び新たな販売ルートを構築する。 キンセンカについては、ヨーロッパではハーブとして食用や皮膚治療薬等の原料で広く使われていることから、新たに開発する商品については、食品やコスメの原材料に適した商品となるよう開発し、淡路島内の直売所やホテル・レストラン等へ販路の拡大を図り、農業経営に付加価値を取り込むことで農業経営の改善や所得の向上を目指す。	廣田農園廣田 正弘			兵庫県	淡路市
H27年10月	自家栽培の南高梅を利用した梅レアチーズケーキの開発・販売	自ら栽培している梅を一次加工品として出荷しているが、販売価格の低迷している二次加工業者向け商品の出荷量を減らし、その分を、自ら整備した加工場で、「当農園が生産した梅を用いて、生産から加工品の製造及び販売まで一貫して行う商品」として梅レアチーズケーキを開発する。 梅農家が作る梅スイーツであることをPR材料として梅の価値を高め、梅関連の売上や農林漁業及び関連事業の所得の向上を目指す。	岩本農園 岩本 辰一			和歌山県	田辺市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H27年10月	有機JAS認証梅加工品の開発及び国内外販路開拓事業	当社の代表取締役である深見晴彦が栽培した有機JASの梅及び当社の有機JAS認証加工施設で、有機JAS梅干し、有機JAS梅シロップ、有機JAS梅酢、有機JAS梅肉を開発する。それらの商品は当社の直売所及びネット通販による直販、食品卸売会社への卸売販売を行う。 特に、EU及びアメリカではオーガニック商品に対する関心が高く、前述の新商品をEU、アメリカにも販売することで、当社の収益性を向上を目指す。	有限会社深見梅店			和歌山県	西牟婁郡上富田町
H28年1月	紀州南高梅を用いたカリカリ梅加工品の新商品開発及び販路開拓事業	弊社社長が生産する南高梅を用いて、カリカリ刻みシソ梅、カリカリ刻み梅、カリカリ梅、カリカリ梅ピロー袋入りを開発する。具体的には、みなべの南高梅農家が生産から販売まで一貫して行う事を強みに、梅農家が作った梅加工品をPR材料として、開発・製造し、当社の取引先及びスーパー等の新規の取引先の開拓で、所得の向上を目指す。	株式会社紀州本庄うめよし			和歌山県	日高郡みなべ町
H28年1月	滋賀県産の湖魚・米等を使った料理を提供する飲食事業	滋賀県の養殖漁業者及び米生産者が、パートナーが持つ飲食店運営のノウハウを活用し、自ら生産する鮎・ビワマスや米を活用した飲食事業に進出することで、農水産物の付加価値向上を目指す事業	株式会社ゼロサン			滋賀県	長浜市
H28年3月	京野菜の冷凍野菜製造・販売	京都府の野菜生産者が、自らが生産した京野菜を原材料として、パートナーのノウハウを活用した冷凍京野菜を製造することで、新たな市場を開拓し、農産物の付加価値向上、安定販売を目指す事業	こと京野菜株式会社			京都府	京都市
H28年4月	健康志向の女性の方を対象に、大根を活用した乾燥ピクルスの製造・販売事業	自社生産する大根を、新たに開発する「乾燥ピクルス」として、健康志向の女性の方を対象に販売する。具体的には、油・乳製品など動物性の原料を使わず、砂糖と酢で味付けし、乾燥した手軽におつまみ、おやつ感覚で食べることが出来る商品として提供することで、大根の生産拡大を図り、関連事業の売上と農林漁業全般の所得拡大を目指す。	株式会社丹波しのたろう			兵庫県	丹波市
H28年6月	自社ブランド牛の味を追求したレストランの開業と精肉販売による収益率の向上	自ら肥育した自社ブランド牛「なにわ黒牛」を使用して、新商品(精肉スライス、ハンバーグ)を開発。 自社の総合的拠点として、加工・販売施設を併設する焼肉店を設置し、お客様と密に接することでニーズに応じた商品を開発し、精肉の直接販売、焼肉及びハンバーグ料理の提供を行い、安定した売上と収益率の向上を図るとともに、「なにわ黒牛」のブランド価値を向上させる。	株式会社Special Food. J			大阪府	大阪市
H28年6月	桑の葉の加工商品開発と販売事業	桑の葉の栽培面積拡大を図り、無農薬栽培している桑の葉で、他製品との差別化を図った桑の葉入り新商品(粉末茶、焼き菓子、ドレッシング、グミ、パスタ麺等)を開発し、地域特産品としてブランド化を図るとともに、直売所や観光施設、インターネット等で直接販売を行う。 本事業の取組により、桑の葉ブランドでの地域活性化と収益改善を目指し、新たに整備する加工施設で新商品の内製化を行い、事業拡大を図る。	マルベリーファーム梅室梅本一厳			奈良県	葛城市
H28年6月	自家栽培したダッタンそばの加工品開発と直接販売に向けた販売施設を併設した直営飲食店の開設事業	ダッタンそばの栽培面積拡大及び収穫量の増加を図り、栄養成分を活かした新商品(半生そば、そば茶飲料、そばアイスクリーム等)を開発・商品化し、新たに設置するそば処レストラン(販売施設を併設)で、ダッタンそばを用いた手打ちそばの提供及び新商品を販売する。 また、健康志向の消費者に向け、商品を広く発信するとともに、地域の特産品として販売拡大し、地域活性化を進める事業を展開する。	大和物産館株式会社			奈良県	橿原市
H28年7月	「但馬牛(たじまぎゅう)」等を利用した焼肉店・精肉店事業	西脇市(兵庫県北播磨地区)の肉牛肥育業者が、地元産但馬牛を活用し、精肉店及び外食店を出店することで、地域産品の付加価値向上とブランド力向上を目指す事業	株式会社川岸畜産			兵庫県	西脇市
H28年9月	梅の栄養成分が豊富に含まれる新商品(風味豊かな紫蘇カツオ梅、白干し梅、紫蘇つつみー香り-)の開発及び販路開拓事業	自ら生産した梅及び紫蘇を用いて、新商品(紫蘇カツオ梅、白干し梅、紫蘇つつみー香り-)を開発する。 新商品は、漬け込む際の塩分濃度を減らして脱塩処理をしないため、栄養成分が豊富に含まれること、和歌山在来種に近いと評価されている紫蘇を用いた風味の豊かさ等を売りとし、梅農家が栽培から最終製品まで一貫して製造していることを強みに販路開拓を行い、農業経営の収益性向上を目指す。	ブルムファーマーmakoto平野 誠			和歌山県	みなべ町
H28年11月	自社生産の八百ちゃんトマトと八百ちゃんいちごの規格外品を使った加工品の開発・販売事業	自ら生産したトマト及びいちごの規格外品を活用した新商品(トマトの pastaソース、いちごのオールフルーツジャム)を開発する。 新商品は、原材料の味を活かして、無添加、ハンドメイドのものを開発し、健康意識の高い層をメインターゲットに、自社の直売所や量販店等で販売する。 売れる加工品づくりを実践しながら、トマトやいちごの廃棄量ゼロを目指し、収益の向上を図るとともに、地域で新たな雇用を創出することを目指す。	株式会社みつヴィレτζ			兵庫県	姫路市
H28年11月	自社農園のいちごを活用したいちごスイーツの製造・販売	自社農園のいちごを活用し、新商品(プレザーブジャム、ロールケーキ、大福、ミニパフェ、スムージー、かき氷)を開発するとともに、夏いちごの生産に取り組む。 新商品は、今まで廃棄していたいちごを有効活用し、農園のいちごの味を活かした商品を開発。いちご狩りの来園者への販売や新たに整備するカフェスペースで提供するとともに、道の駅等での販売により農園の知名度向上を図る。 新商品の販売やソーシャルメディアを活用した情報発信により、来園者の増加を図るとともに、夏いちごを生産し新たな販路を開拓することで、収益の向上を目指す。	有限会社内山いちごの国			兵庫県	養父市
H29年1月	自社の特別栽培米「山田錦」を使った清酒の製造・販売による所得向上	自社の特別栽培米「山田錦」を用いて、清酒の開発・販売に取り組む。新商品は、蔵元に醸造を委託し、山田錦の特性を活かした純米吟醸酒を開発。特別栽培米の生産で土づくりに努めてきた酒米農家が、自ら製造に携わった清酒として、地元消費者や酒飯店等に訴求し販路開拓を行うとともに、ネット販売の体制を整える。総合化事業の取り組みにより、自社栽培の山田錦の付加価値を高め、収益の向上を目指す。	ひょうご酒米処合同会社			兵庫県	加西市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H29年1月	食品添加物不使用の業務用及び家庭用ジャバマーマレードの開発及び販路開拓事業	自社栽培のジャバラを用いて、新たにジャバマーマレードを開発する。新商品は、食品添加物を使用せず、ジャバラ特有の酸味や苦みを和らげた上で、パン生地に練り込むための業務用、パンなどに塗って食べるための家庭用を開発。手軽に食べ続けられる健康食品として訴求するとともに、パン屋等の食品加工業者や健康への関心が高い消費者に向けて販路を開拓し、収益向上を目指す。	有限会社新岡農園			和歌山県	かつらぎ町
H29年2月	古参野菜・果樹を使用したフリーズドライ食品の製造販売事業	和歌山県、奈良県等の生産者が野菜や果物をフリーズドライ商品に加工し、販売することで原材料の付加価値向上を目指すもの。	株式会社ボタジエ			和歌山県	紀の川市
H29年2月	自社生産の淡路和牛を用いた淡路ビーフの知名度向上のための食材提供施設での加工・販売事業	淡路和牛(黒毛和種)の中でも厳しい規格を満たしたブランド牛「淡路ビーフ」の知名度向上のため、自社肥育牛を活用して淡路ビーフ等の料理メニューと加工品を開発し、新たに整備する食材提供施設等で提供・販売する。 良質なお肉を安定的に味わうことができる場を整備し、地元の方や観光客等への情報発信等を行うことで、淡路ビーフの知名度を更に向上させ、地域全体の活性化に繋げるとともに、新たな雇用の創出と収益の向上を目指す。	有限会社淡路ビーフ新谷			兵庫県	淡路市
H29年4月	国家戦略特区事業者による自社栽培の酒米を活用した日本酒の開発・販売	国家戦略特区事業者として耕作放棄地を再生。その再生農地で栽培している酒米を活用し、新たに自社ブランドの日本酒を開発する。日本酒は、昼夜の寒暖差が大きい当地で栽培した酒米の品質を活かし、純米酒と純米吟醸酒を開発。但馬地域の酒蔵に醸造を委託する。6産業化の取組により、自社ブランド酒の認知度向上を図り、地元の方をはじめ、酒販店、量販店、飲食店等への販路を開拓。酒米の付加価値を高め、経営の多角化・高度化を進めることで農業経営の改善を図るとともに、酒米栽培の活性化により新たな雇用を創出し、地域振興に寄与していく。	株式会社Amnak			兵庫県	養父市
H29年4月	自ら生産した「いちご」を活用した和菓子の製造販売事業	自ら栽培するいちごを活用し、新たに和菓子(いちご餡、いちご大福、いちご餡のどら焼き)を開発する。新商品は、いちご狩りに訪れた方の摘み残しや、生果販売ができない規格外品等を有効活用するとともに、いちごを贅沢に使用し、甘さや風味を最大限に引き出した「いちご農家ならではの商品」として販売する。未利用いちごの活用によりロスを削減し、新たな収益を生み出すことで、経営の改善と収益の向上を図る。	ジュリカファーム 代表 前中純子			兵庫県	神戸市
H29年5月	自ら栽培したもち米を原材料にした新商品(かきもち、大福、もち粉ロールケーキ)の開発と製造・販売	自ら栽培するもち米を活用した新商品(かきもち、大福、もち粉ロールケーキ)を開発し、製造・販売する。新商品は、自身が持つ調理師免許や、菓子製造会社等の勤務経験で培った技術を活かすとともに、試作品の販売時に購入客から頂いた声にも応えた商品づくりを行った上で、地元マルシェやアンテナショップ、県内直売所等で販売していく。需要期の限られたもち米の販売だけでなく、加工品のウェイトを高めることで、年間を通じた安定的な収益を確保し、所得の向上を図る。	山原繁喜			奈良県	生駒市
H29年5月	規格外の桃を活用した桃ジャム、桃ジェラート、桃みるく(ミルクジェラート)の製造と販路拡大による収益向上事業	当社が栽培する桃のうち、傷のある規格外品を活用し、桃ジャム、桃ジェラート、桃みるく(ミルクジェラート)を製造する。桃ジャムは桃の瑞々しさや上品な甘さを一年中楽しめる商品として、ジェラートはイタリアで製造技術を学び本場の味を再現した商品としてアピールし、直営ジェラート店・ネット ショップでの直接販売や、卸販売を行う。また、飲食店が提供するデザートに当社商品が採用されるよう、働きかけを進めるとともに、商談会等へも積極的に出展することで販路拡大を図る。	株式会社藤桃庵			和歌山県	紀の川市
H29年10月	自家栽培のもち米とうるち米を活用した切り餅(米農家が作った杵つき餅)の製造と販売	これまで、自家栽培のもち米とうるち米を活用し、のし餅の製造・販売をしていたが、今後は製造工程を見直し、切り餅タイプの商品にリニューアルする。 新商品は、もち米にうるち米を混ぜた歯ごたえのあるものや、地元産の食材を使ったものとし、製造工程を効率化することで、増産体制を整えるとともに、パッケージデザインを見直して商品の特長をより分かりやすく伝えるほか、顧客ニーズを踏まえた少量パック品も製造することで、販売量を増加させ収益の向上を図る。	前川農産 前川勇人			兵庫県	赤穂市
H29年11月	自らが「コウノトリ育む農法」等で栽培したお米の輸出販売	多様な生き物を増やすために農業や化学肥料を制限しながら安心で安全な農産物の生産を目指す「コウノトリ育む農法」により、当法人が栽培したお米について、新たに台湾向け輸出販売を行う。 これまで国内で販売していたお米を輸出向けに切り替え、現地の安心で安全な食品を求める方々に販売することで、販売単価を高めて収益の向上を図るとともに、新たな雇用も創出する。	農事組合法人ファームくだわ			兵庫県	朝来市
H29年11月	流通事業者向け温州ミカンギフトセットの販路開拓事業	当社が栽培する温州ミカンのうち、形がきれいで傷が全くないものを特別に選別したギフトセットを用意し、高級スーパー向けに販売する。 この取組により、既存取引先の販売単価を高めるとともに、新たな販路も開拓し、収益の更なる向上を図る。	株式会社上友農園			和歌山県	有田市
H29年12月	自社生産の生乳と地元産の食材を用いたジェラート、ソフトクリーム等の開発・製造・販売	自社生産の生乳と地元で採れたフルーツや野菜、赤穂市の地域資源である塩等を用いて、ジェラート、ソフトクリーム等を開発する。 厨房設備や販売カウンター、飲食スペースを備えた直営ジェラート店を新設し、店内での提供や持ち帰り商品の販売を行うほか、直売所や地域の宿泊施設等への販路開拓、ふるさと納税の返礼品として提供できるよう取組を進めることで、収益の向上を図るとともに、新たな雇用を創出する。	株式会社丸尾牧場			兵庫県	赤穂市
H30年2月	直売所を併設した低温貯蔵出荷施設における自社野菜の鮮度を高めた出荷方式の導入・直売事業の開始と新商品(野菜ペースト)の開発・販売	自社農場と構成農家が生産する野菜について、ひょうご安心ブランドの認証を取得した上で、新たに野菜ペーストの開発・販売を行う。 また、直売所を併設する低温貯蔵出荷施設を整備し、野菜の直売を開始するとともに、収穫後すぐに低温貯蔵して鮮度を保持した状態で供給するコールドチェーンの体制を構築し、取引価格を向上させることで、当社と構成農家の収益を向上させるとともに、新たな雇用を創出する。	株式会社フレッシュグループ			兵庫県	淡路市
H30年2月	自ら生産したハラペーニョ(青唐辛子)と地元産純米酢を原料とした食品添加物不使用のハラペーニョソースの開発・製造・販売	自ら生産するハラペーニョのうち、青果販売できないB級品を活用し、一般消費者が利用しやすいハラペーニョソースを開発する。 製造は外部委託とし、揚げ物等を扱う小売店や地元スーパー、食材卸会社等への販路を開拓する。 これらの取組により、ハラペーニョを有効活用し、付加価値を高めることで、年間を通じた収益の確保と所得の向上を目指す。	FARM RE/BALANCE 畑山信乃武			奈良県	橿原市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
H30年3月	自社生産の有機JAS明日葉を活用した新商品の開発・製造・販売	有機農産物と有機加工食品に関する生産工程管理者の認定を受けた上で、自社が生産する明日葉を活用した加工品(チップ、チップ(茶)、粉末)を開発する。チップとチップ(茶)は 自社製造、粉末は委託製造とし、チップは粉末加工会社へ卸販売、チップ(茶)、粉末は道の駅や直売所、自社ホームページで販売する。 これらの取組により、自社生産する明日葉の付加価値を高め、収益の向上を図るとともに、新たな雇用を創出する。	有限会社永源寺マルベリー			滋賀県	東近江市
H30年3月	ミニトマト・イチゴのハウス、レストラン、加工・直販施設を備えた観光農園を開設し、摘み取り体験の提供と直販、加工品・飲食メニューを開発・製造・販売する事業	耕作放棄されていた7haの農地を整地・再生して観光農園を開設する。 既存農場に加えて、観光農園内にミニトマトとイチゴのハウス、レストラン、直販・加工施設を整備し、生鮮パック品や加工品、飲食メニューを販売・提供するほか、来園者へのイチゴ摘み取り体験の提供と量り売り等を行うことで、島内の新たな観光地としてのポジションを築き、年間を通した収益の確保と新たな雇用の創出を図る。	株式会社淡路の島菜園			兵庫県	淡路市
H30年3月	付加価値の高い多品種ミニトマトの生産及び加工品の開発・製造・販売	旧小学校跡地を活用したアグリビジネスを展開し、敷地内にミニトマトハウスや加工場を整備した上で、自社栽培ミニトマトの販路を開拓して地元スーパーや直販所、阪神間のレストランとの直接取引を行うほか、加工品(トマトピューレ、ドライトマト)を開発・製造し、業務用としてレストラン等に販売する。 これらの取組により、当社農業部門の収益を向上させるとともに、新たな雇用を創出する。	株式会社エコリカル			兵庫県	南あわじ市
H30年8月	トラフグ・ヒラメの陸上養殖事業	自社独自の水質浄化システムを用いて、無換水(補水のみ)で排水を行わず、完全閉鎖型で水を循環させる陸上養殖により、トラフグ・ヒラメを生産し、飲食店や宿泊施設等への販路開拓事業を行う。 この取組により、漁業経営の収益向上を目指すとともに、地域での新たな雇用を創出する。	株式会社アクアステージ			滋賀県	草津市
H30年9月	肉厚・大型で、鳥取県生まれのしいたけの品種である「菌興115」を原栽培し自社店舗での提供およびインターネット販売	原木の伐採、植菌から収穫にいたる原木しいたけ栽培を行い、自社飲食店舗で提供するほか、新たにホームページを作成し、インターネット販売に取り組むことで、林業経営の確立と収益向上を目指す。	株式会社ワールド・ワン			兵庫県	神戸市
H30年10月	自社生産のイチゴを使用した新商品(冷凍イチゴ・ソフトクリーム)の開発・製造・販売と新たな販路の拡大	自社生産のイチゴを使って、冷凍イチゴとソフトクリームを開発するとともに、青果イチゴのインターネット販売を行う。 新商品は、自社加工場や移動販売車を導入して製造し、冷凍イチゴは業務用として、ソフトクリームは農園内のほか、地元のイベント等に出店して販売する。また、青果イチゴは新たに自社ホームページ内に販売サイトを開設し、ネット販売を開始する。	株式会社河西いちご園			滋賀県	守山市
H30年12月	燻製梅肉ピューレ及び梅グラッセの開発及び販路開拓事業	自社生産の梅を使って、新たに燻製梅肉ピューレと梅グラッセを開発する。 燻製梅肉ピューレは百貨店や飲食店に販売するほか、自社ウェブサイトでインターネット販売を行い、梅グラッセは百貨店に販売するほか、商社を通じて輸出を行う。 これらの取組により、農業経営の売上高と収益を向上させ、新たな雇用も創出する。	株式会社紀乃屋			和歌山県	日高郡みなべ町
H31年2月	自然志向や健康志向の都会の方を対象に、里山と都会をつなぐ「山香るコーディアル(飲料)とジャム」の製造・販売	代表が生産するハーブ、栗、しそ等を使ったコーディアル(飲料)と、米、栗、にんじんを使ったジャムを開発する。 販売に当たっては「里山感あふれる個性的な世界観」の浸透を目的としたプロモーションを行い、消費者との繋がりを強めて都市部の顧客獲得を進め、直売や飲食店等への卸売を行うことで、農業経営の多角化・高度化を図り、収益を向上させるとともに、新たな雇用を創出し、地域振興に寄与する。	べじたぶるぱーく株式会社			大阪府	豊能郡能勢町
H31年2月	自ら生産したそばを活用した新商品(そば粉、そば乾麺)の開発・製造・販売事業	製粉施設を整備の上、当組合が生産した玄そばを自前で製粉加工し、手打ちそば麺に適したそば粉を開発し、地域の飲食店等に販売するほか、そば乾麺を開発し、地域の直売所等で販売する。 これらの取組により、安定収入を確保するとともに、きすみの地区の農業を将来に渡り継続させ、農業を職業として次世代の若者に期待を持って継承してもらえる農業経営を目指す。	農事組合法人きすみの営農			兵庫県	小野市
H31年3月	かなこ農法で生産したトマトを使った「とまとのじゅ〜す」の開発・製造・販売	当社こだわりのかなこ農法で生産したトマトの美味しさを多くの方に知って頂くため、食品添加物等は使わず、トマト100%を原料とした「とまとのじゅ〜す」を開発し、直売所やインターネットで販売するほか、百貨店や高級スーパー、ホテル等の販路を開拓する。 これらの取組により、年間を通した収入を確保し、収益の向上を目指す。	株式会社小林ふあーむ			京都府	福知山市
H31年3月	地域特産野菜である岩津ねぎの直販事業と加工品の開発・製造・販売	ひょうご推奨ブランドの認証基準に基づき生産した地域特産野菜「岩津ねぎ」を使って、新たに岩津ねぎコロッケ、岩津ねぎしゃぶしゃぶ鍋セット、岩津ねぎ入りだし巻き玉子等を開発・販売するほか、新たな販路(百貨店、飲食店、食品メーカー等)の開拓やインターネット直販等を行う。 これらの取組により、農業収益を向上させるとともに、地域雇用の創出を図る。	株式会社NOUEN			兵庫県	朝来市
H31年4月	オーガニック志向の方を対象に、栽培期間中、農薬・化学肥料を使わず生産した農産物でオンリーワン商品の開発・製造・販売とブルーベリー観光農園の開設	栽培期間中、農薬・化学肥料を使用しない和綿、水稻、黒大豆(枝豆用)、黒大豆を利用した加工品の製造・販売及び古民家を改装したカフェで黒大豆等を利用した料理の提供を行う。併せてカフェ近くにブルーベリー観光農園を開設し、集客向上と販路の拡大等を図ることで、所得の増加を目指す。 また、集落内の耕作放棄地を中心に農地を賃貸し、経営面積の拡大を目指すこととし、集落内の耕作放棄地解消とともに雇用の拡大に取り組む。	quatre ferme 森田耕司			兵庫県	篠山市
R1年5月	急速冷凍設備を導入し鮮度を保持した販売方式による冷凍牡蠣の海外販売と新商品(牡蠣料理、牡蠣加工品)の開発・販売	自社養殖した牡蠣を用いて、自社に導入した急速冷凍設備でより品質の高い冷凍牡蠣を製造・販売する。また、新料理メニュー6商品、加工品5商品を開発するとともに、牡蠣専門レストランを新設し、新商品を提供・販売する。加工品については、インターネット直販も行う。 これらの取組により、水産業収益を向上させるとともに、地域雇用の創出を図る。	津田宇水産株式会社			兵庫県	たつの市

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

2025/7/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
R1年10月	鶏卵の付加価値向上のため市場ニーズに沿った液卵の製造・販売事業	液卵製造施設を整備し、自社生産の鶏卵から発生する規格外・余剰卵を使用して、液卵の製造・販売を行う。 また、鶏舎を改修して鶏卵を増産し、液卵の製造・販売事業を拡大して、収益を向上させるとともに、新たな雇用を創出する。	有限会社カンナンファーム			兵庫県	丹波市
R1年11月	森林の路網整備、原木の伐採・搬出、商品の製造・販売を一気通貫型で行う事業	森林作業路網の設営で作業環境を整備・効率化したうえで、計画的に立木管理や伐採・植林を行い、原木を製品へ加工して販売するという一気通貫型の事業を行う。 この取組により、安定的な収益を確保して経営基盤の安定化を図るとともに、地域の活性化・雇用創出へとつなげ、持続可能な林業の発展に貢献する。	株式会社志賀郷杜栄			京都府	綾部市
R1年12月	香りの高い完熟梅シロップを利用した梅ゼリーの製造・販売	自ら生産する南高梅を用いて製造している完熟梅シロップを利用した梅ゼリーの製造・販売を行い、自農園のブランド価値向上と浸透を図る。従来の製品に加え新商品である梅ゼリーを、ホームページやダイレクトメールでアピールすることで販路開拓を行い、売上高及び収益の向上を目指す。	ほりぐち農園 堀口育男			和歌山県	日高郡 みなべ町
R2年2月	自社農園で栽培したさつまいもを使用し「土肥ポン太ブランド」の知名度を活かしたスイーツの商品開発と販売事業	自社で栽培したさつまいもを原料とし、子供や女性をターゲットとした、さつまいものスイーツを開発・販売する。 「土肥ポン太ブランド」の知名度を活かすことにより、新商品の販売を促進し、農業関連所得を向上させる。	株式会社Greemer			大阪府	豊能郡 能勢町
R2年2月	地域特産品である丹波黒大豆を使った黒大豆煮豆瓶詰の開発・製造・販売	地域特産品の丹波黒大豆の販路拡大のため、保存可能な煮豆の瓶詰の製造・販売を行う。 この取組みにより、丹波黒大豆のさらなる知名度向上を図り、所得を向上させるとともに、新たな雇用を創出する。	株式会社谷口農産			兵庫県	丹波篠山市
R2年3月	摘果メロン及び米を利用し、地域事業者との連携を強みにした能勢町の魅力が詰まった加工品の開発、製造、販売	摘果メロン及び古米を活用して、町内事業者との連携のもと新商品を開発し、ブラッシュアップ及び販路開拓に取り組む。 この取組みにより、経営を多様化して、所得の向上を目指す。	西河農園 西河 巧			大阪府	豊能郡 能勢町
R2年3月	地域の特産品である丹波篠山川北黒大豆を使った農産加工品の製造・販売	丹波篠山川北黒大豆の規格外品を加工し、「黒豆プリン」・「黒豆味噌」の製造、販売を行う。 この取組みにより、規格外品黒大豆の付加価値を高め、新たな販路を開拓して所得を向上させるとともに、農業経営の安定を図る。	山本 隆			兵庫県	丹波篠山市
R2年5月	自社生産した丹波産鶏卵を使った飲食店向け加工品の開発・製造・販売	自社生産の鶏卵のうち、商品価値が劣るLサイズ未満を使用した新商品（パンケーキ）の開発・製造・販売を行う。 この取組みにより、自社内での鶏卵の利用率を高め、また販路の拡大により収益を向上して、経営を安定させる。	株式会社芦田ポートリー			兵庫県	丹波市
R2年10月	京都府内の農業者と連携した激辛唐辛子ハバネロ生産と加工品の開発・製造	自社生産及び委託生産したハバネロを使用し、新設する自社加工場で新商品（ハバネロパウダー・ハバネロペースト）を開発・製造して食品メーカー等へ販売を行うことで経営改善を図る。 この取組みにより、新設工場への新規雇用の創出、栽培委託先の農業者の所得向上も期待される。	株式会社京都ハバネロの里			京都府	船井郡 京丹波町
R5年4月	北淡路地域で栽培したワインぶどうを果実酒として加工するための製造施設及び農家レストラン・カフェを整備し、淡路島の新しい地域ブランドとしてのワインの製造・販売	兵庫県淡路市で自社栽培しているワインぶどうを用いて、ワインの自社製造・販売を行う。ワイナリー、直売所、農家レストランを整備し、ワインの製造・販売に加え、農家レストランにおいては自社栽培した野菜や地元の連携事業者から仕入れた食材を中心としたメニューの開発・提供を行うことで北淡路地区に複合ワイナリー施設として集客できる観光地としての認知度を高め、地域特産品としてのブランド化を目指し、農林漁業者及び関連事業の所得向上を図る。	淡路島ワイナリー合同会社 代表社員 小谷雄介 代表社員 井壺幸徳			兵庫県	淡路市
R5年12月	近江八幡市産のぶどうによる世界基準のワインの醸造、ジュース製造及び販売	近江八幡市で自社栽培した醸造用ぶどうを用いて、ワイナリーを開設した上でワインを醸造し、酒販店や飲食店への卸売、自社の直売所での販売を行い、農業経営の高付加価値化を目指す。地域の連携事業から仕入れたぶどうを原料にジュースを製造、販売することで双方の収益性を高めるとともに近江八幡市の活性化に寄与する。	合同会社空色ワイナリー 代表社員 三崎清隆			滋賀県	近江八幡市
R7年3月	ワイナリー・直売所造成を通じた、兵庫県神戸市の中山間地域の農業振興事業	環境に配慮し、極力化学薬剤に頼らないワイン用ぶどうの栽培方法を確立し、本事業でワイナリーを整備することによる自社でのワイン醸造による、高付加価値化・利益率の確保、卸売を通じた新たな販路開拓、ECサイトやSNSの活用による新たな販売方法に取組む。	株式会社葡萄建築 代表取締役 宮本健司			兵庫県	神戸市
R7年7月	淡路産ワインぶどうを用いたワイン及び加工品の開発・製造・販売	自社栽培したワインぶどうを用いて、数種類の品種をブレンドした食事と一緒に楽しむ飲み口の良いフルーティーなスタンダードワイン（赤・白）と、単一品種を用い品種の個性と香りを味わう高級感のあるプレミアムワイン（赤・白）を商品化する。 未活用の摘房した未熟ぶどうを活用してアグリータ（果汁調味料）や、完熟や過熟ぶどうで造る、糖度が高く凝縮感のあるワインぶどうジャム、規格外品を用いたワインぶどうパンを開発し、ワイナリーや自社店舗で販売するほか、自社ホームページやふるさと納税等でワイン愛好家にワインとセット販売に取り組む。	Domaine KAORU株式会社			兵庫県	神戸市